

目次

調査の概要	6
調査回答者の属性	7
地区の構成	7
職業	7
年齢	8
性別	8
調査結果	9
公共交通(鉄道・バス)の利用環境に関する満足度	9
地区別	9
年代別	10
満足度	10
寄せられたコメント(総数 312件)	11
道路整備や港湾の活用、都市計画など基盤整備に関する満足度	12
地区別	12
年代別	13
満足度	13
寄せられたコメント(総数 233件)	14
防災体制や危機管理体制に関する満足度	15
地区別	15
年代別	16
満足度	16
寄せられたコメント(総数 186件)	17
消防体制に関する満足度	18
地区別	18
年代別	19
満足度	19
寄せられたコメント(総数 144件)	20
住環境に関する市の施策に関しての満足度	21

地区別	21
年代別	22
満足度	22
寄せられたコメント（総数 155件）	23
生活環境(ごみ処理や公害対策、環境美化活動)に関する満足度	24
地区別	24
年代別	25
満足度	25
寄せられたコメント（総数 126件）	26
海や山などの自然環境や自然に親しみ学ぶ機会に関する満足度	27
地区別	27
年代別	28
満足度	28
寄せられたコメント（総数 139件）	29
地域医療の体制に関する満足度	30
地区別	30
年代別	31
満足度	31
寄せられたコメント（総数 243件）	32
困った時や必要な時、市や周囲の人から手助けしてもらえ環境に関する満足度	33
地区別	33
年代別	34
満足度	34
寄せられたコメント（総数 142件）	35
住民同士のつながりが広がる場や機会が身近にある環境に関する満足度	36
地区別	36
年代別	37
満足度	37
寄せられたコメント（総数 141件）	38
高齢者の暮らしやすさ(在宅医療・介護、老人ホームの整備)に関する満足度	39

地区別	39
年代別	40
満足度	40
寄せられたコメント（総数 154件）	41
子育て環境(子どもを預ける環境、保育所整備、育児相談など)に関する満足度	42
地区別	42
年代別	43
満足度	43
寄せられたコメント（総数 121件）	44
障がい者が社会参加しやすい環境に関する満足度	45
地区別	45
年代別	46
満足度	46
寄せられたコメント（総数 107件）	47
仕事や地域活動で女性の活動しやすさに関する満足度	48
地区別	48
年代別	49
満足度	49
寄せられたコメント（総数 104件）	50
国内の他地域(交流姉妹都市など)との交流活動、取組に関する満足度	51
地区別	51
年代別	52
満足度	52
寄せられたコメント（総数 106件）	53
国際化の理解活動(学習・交流・支援環境)に関する満足度	54
地区別	54
年代別	55
満足度	55
寄せられたコメント（総数 100件）	56
気軽に自由な学習や文化活動が行える環境(生涯学習環境)に関する満足度	57

地区別	57
年代別	58
満足度	58
寄せられたコメント（総数 102件）	59
芸術・文化に触れたり学んだりする環境に関する満足度	60
地区別	60
年代別	61
満足度	61
寄せられたコメント（総数 104件）	62
中心市街地(生活に必要な施設の充足)に関する満足度	63
地区別	63
年代別	64
満足度	64
寄せられたコメント（総数 234件）	65
生活上の課題を相談できる環境に関する満足度	66
地区別	66
年代別	67
満足度	67
寄せられたコメント（総数 98件）	68
広報誌、広聴について	69
広報誌	69
広報誌を読んでいる率	69
年代別	67
寄せられたコメント（総数 123件）	70
SNS	71
市で開設しているSNSの認知度	71
年代別	71
SNSによる情報発信への満足度	72
年代別	72
寄せられたコメント（総数 105件）	73

広聴	74
要望や苦情に対して、市が対応していると思うか.....	74
寄せられたコメント（総数 117件）.....	74
地域への愛着度と定住意向について.....	75
自身が住んでいる地域への愛着度 回答数 397件(無回答1件)	75
年代別	75
今後の定住意向 回答数 395件（無回答3件）.....	76
年代別	76
地域活動への関心・参加状況について.....	77
町内会・自治会活動への関心	77
年代別	77
NPO等の市民活動団体の活動への関心.....	78
年代別	78
自身の健康状態について.....	79
年代別	79
結婚観について.....	80
現在の婚姻状況について.....	80
年代別	80
今後の結婚に対する考え.....	81
年代別	81
寄せられたコメント（総数 44件）.....	82

調査の概要

■調査の目的

本調査は、宮古市総合計画(2020～2029年度)の進行管理を行う基礎資料とするため、行政全般及び個々の取組に対する市民の満足度を把握することを目的として実施した。

■調査の手法

無作為抽出による郵送調査、並びにインターネットによる公開調査を併用実施

(1)郵送調査

対象者:18歳以上の市民 500名

方法:調査票用紙または通知ハガキ郵送による

(2)インターネットによる公開調査

対象者:不問

方法:インターネット上に公開した、アンケート回答フォーム(LoGo フォーム)による

(3)調査期間

令和8年2月1日～3月22日

■調査内容 (別紙 調査票参照)

○宮古市総合計画後期計画の施策指標となっている項目の満足度

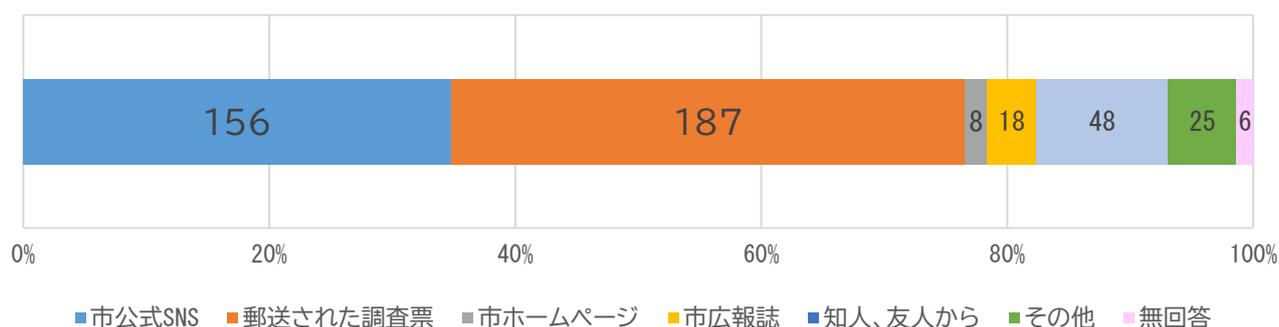
○広報、SNS等の認知状況

○地域への愛着度や定住意向等

■回収結果

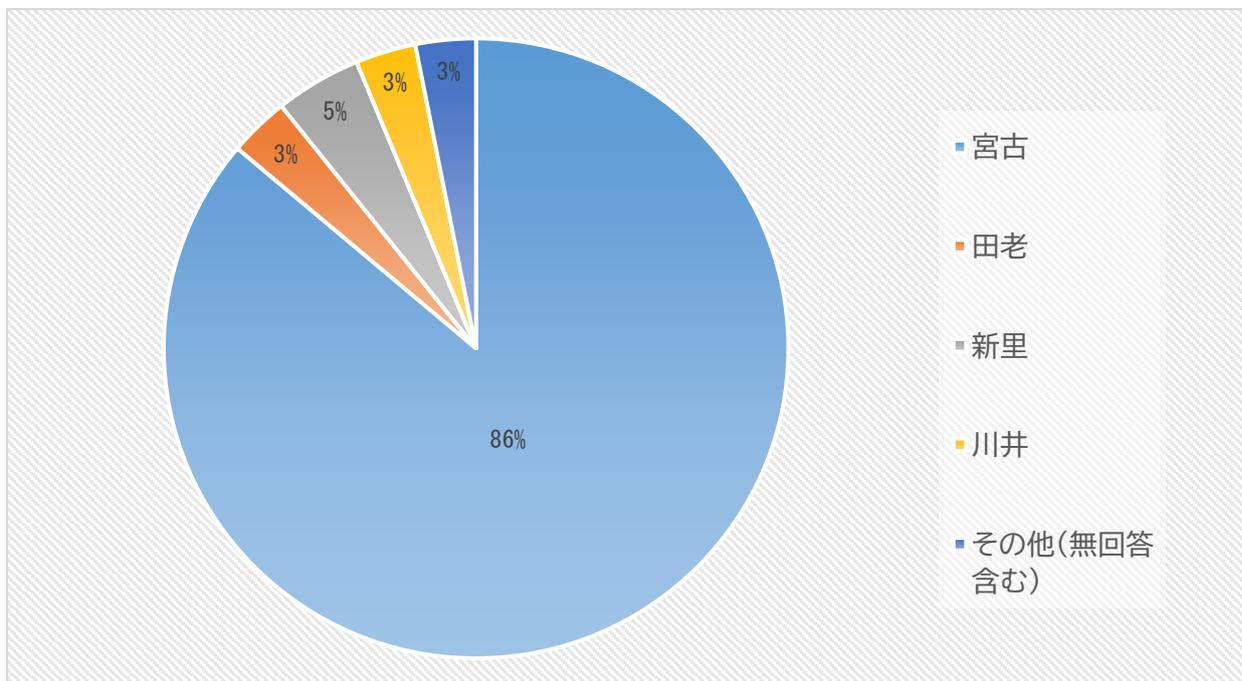
地区	宮古地区	田老地区	新里地区	川井地区	無回答	合計
R7	386	14	20	14	14	448
(参考) 前回 R6	343	13	13	11	18	398

■回答者が市民意識調査を知った媒体

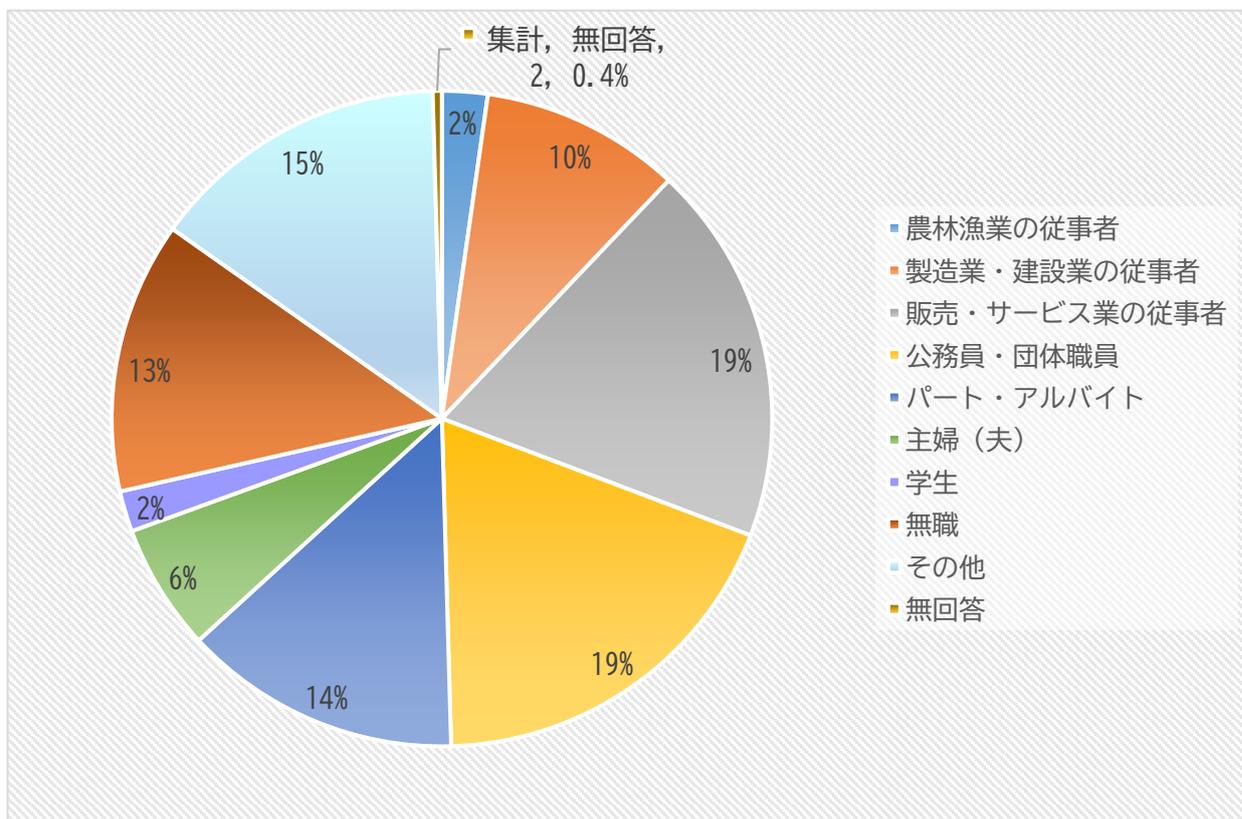


調査回答者の属性

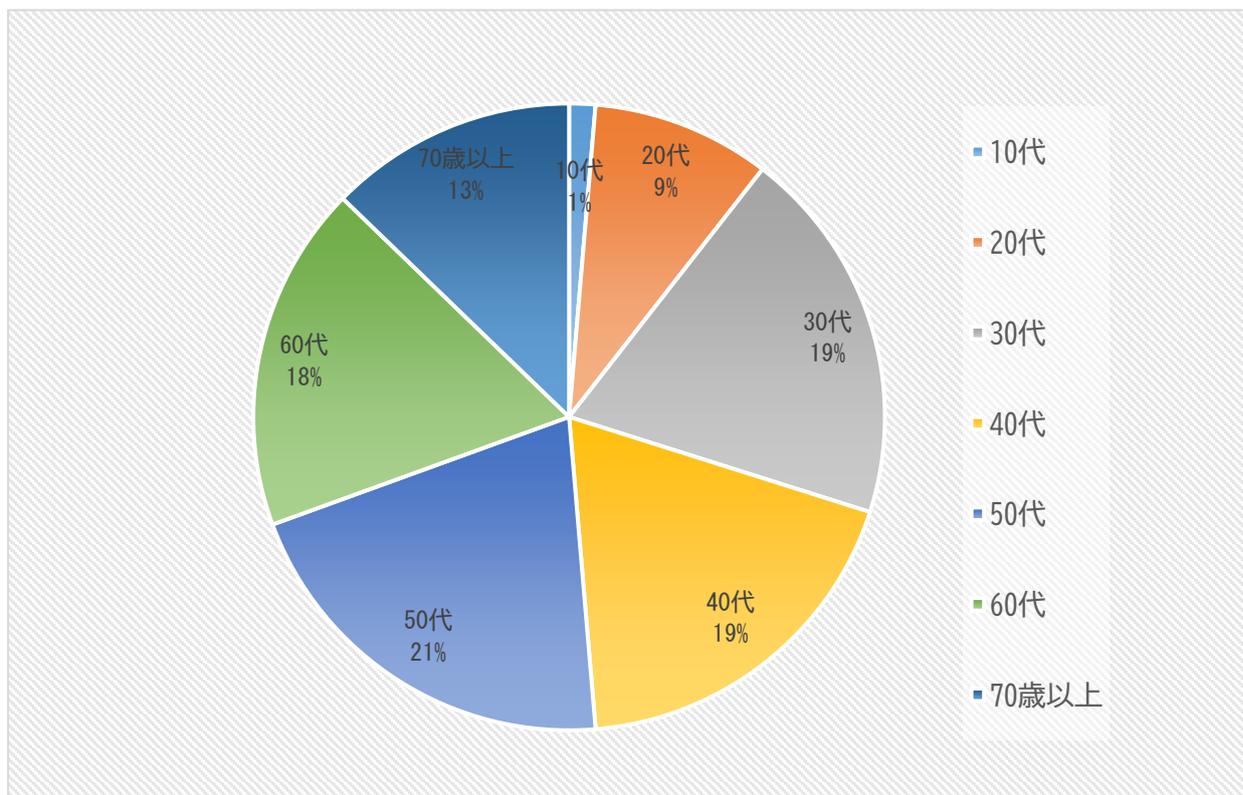
地区の構成



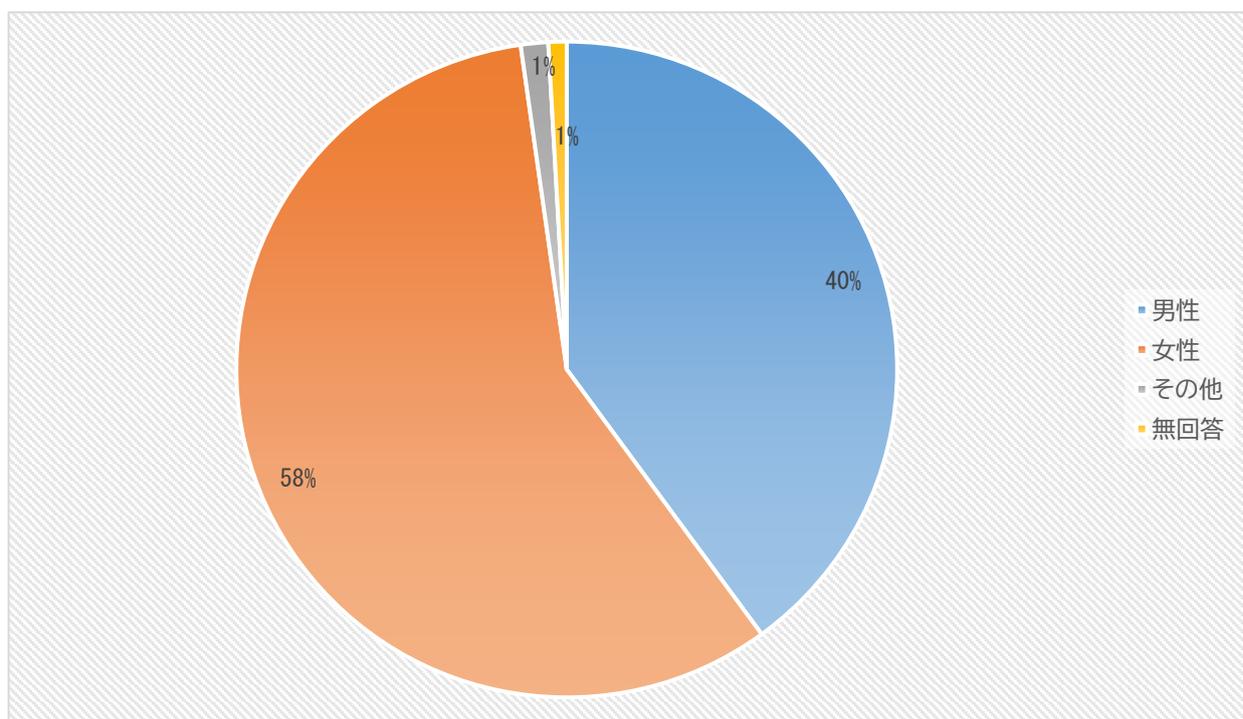
職業



年齢



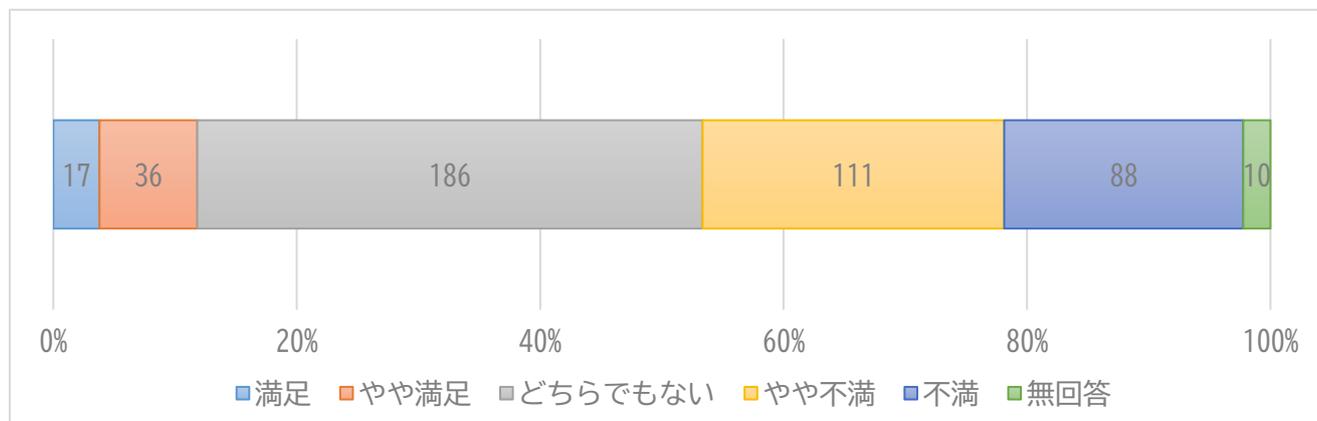
性別



調査結果

公共交通(鉄道・バス)の利用環境に関する満足度

回答数 438 件 (無回答 10 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	15	34	162	96	70	9
田老			7	5	1	1
新里			9	4	7	
川井	1	1	4	4	4	
無回答	1	1	4	2	6	

年代別

年代	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
10代以下			1	2	3	
20代	4	3	17	10	5	2
30代	1	5	42	23	15	1
40代	5	6	38	21	13	1
50代	4	4	27	27	29	2
60代	1	9	36	17	16	1
70代以上	2	9	25	11	7	3

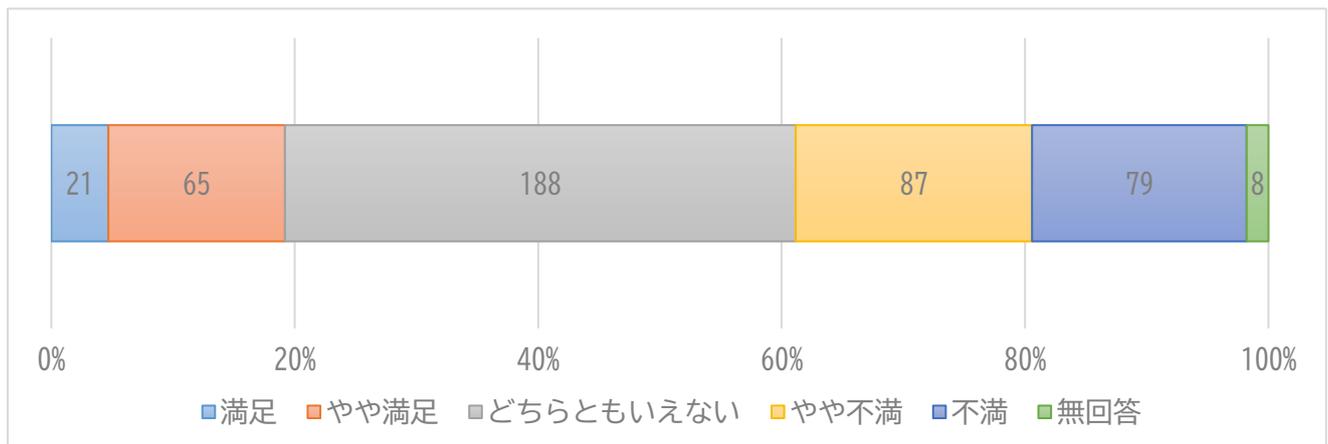
満足度

調査年度	満足度
H30	30.9
R2	33.9
R4	38.5
R6	32.3
R7	30.6

- ・ 本数が少なく、1 時間に 1 本以下の時間帯が多く利用しづらい。
- ・ 最終便が早く、夜間の移動ができない。
- ・ 土日や早朝・夕方の便が特に少なく不便。
- ・ 運賃が高く、学生や高齢者の負担が大きい。
- ・ 時間帯が生活リズム(通勤・通学・通院)と合わない。
- ・ バス停や駅が遠く、徒歩でのアクセスが困難。
- ・ 免許返納後の移動手段として不安が大きい。
- ・ 高齢者や身体が不自由な人が利用しづらい環境になっている。
- ・ JR 山田線の本数が少なく、遅延・運休も多い。
- ・ 三陸鉄道の運賃が高い。
- ・ 地域によって利便性に大きな差がある。
- ・ 乗り継ぎが悪く、目的地までスムーズに行けない。
- ・ バスのルートやダイヤが利用者目線になっていない。
- ・ 人口減少で公共交通が維持されにくくなっている。
- ・ 車社会のため利用者が少なく、公共交通を使わない人も多い。
- ・ タクシーが夜間に利用できず緊急時に不安がある。
- ・ 大型バスではなく小型化して本数を増やすべき。
- ・ 盛岡・仙台・東京への直通便は便利だと感じる人もいる。
- ・ 震災後の道路事情に運行が十分対応していない。
- ・ バスや鉄道の情報更新(ダイヤ改正)が遅く分かりづらい。

■道路整備や港湾の活用、都市計画など基盤整備に関する満足度

回答数 440 件（無回答 8 件）



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	18	52	167	78	64	7
田老		3	6	3	1	1
新里	2	4	7	3	4	
川井	1	3	6	2	2	
無回答		3	2	1	8	

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下			5		1	
20代	2	11	19	4	5	
30代	2	11	34	22	16	2
40代	3	13	39	17	12	
50代	5	8	30	20	29	1
60代	5	11	36	14	13	1
70代以上	4	11	25	10	3	4

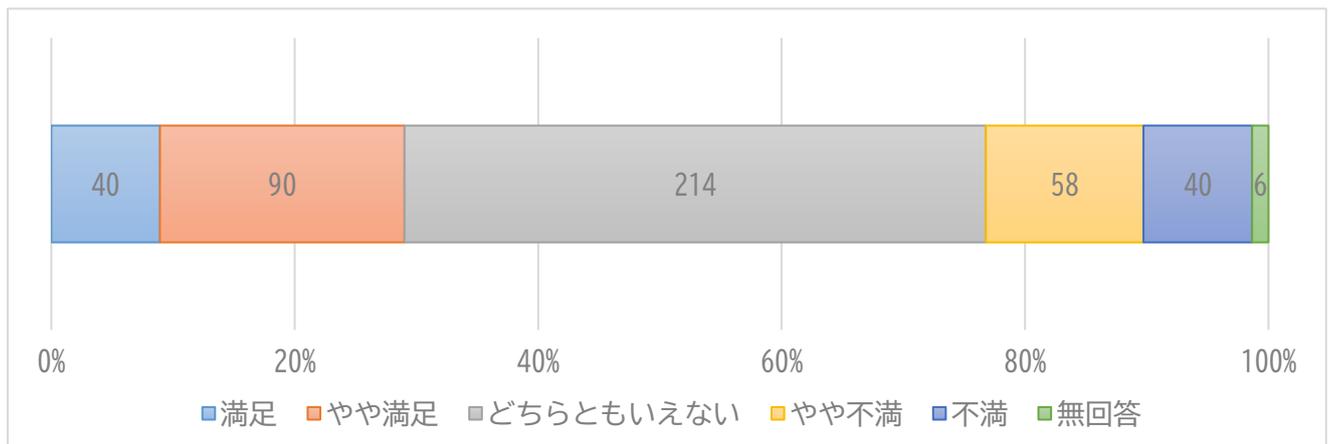
満足度

調査年度	満足度
H30	42.2
R2	45.3
R4	41.1
R6	32.7
R7	36.6

- ・ 道路の老朽化・凸凹・段差・舗装の悪さが多く、走行しづらい場所が多い。
- ・ 道路脇の草木・雑草の管理が不十分で、標識が隠れ、視界が悪く危険。
- ・ 街灯が少なく夜道が暗いため、歩行者や子どもの安全が心配。
- ・ 一方通行が多く、地元以外の人や高齢者には分かりにくい。
- ・ 三陸道や盛岡宮古横断道路の整備で移動が便利になった。
- ・ 106号のゆずりポイントや高速と一般道の混在が危険という指摘が多い。
- ・ 市道や生活道路の整備が遅れており、郊外や集落が置き去りにされている。
- ・ 港湾(フェリーターミナル・埠頭)が活用されておらず、投資効果が見えない。
- ・ フェリー航路の復活や国内便の再開を望む声が多い。
- ・ クルーズ船の寄港は良いが、街中に人が流れず経済効果が弱いという不満。
- ・ 駅前や末広町の再開発が進まず、シャッター街化が深刻で魅力がない。
- ・ キャトル跡地の活用案に期待できず、もっと実効性のある計画を求める声が多い。
- ・ 都市計画に一貫性がなく、何を目指しているのか分からないという不信感が強い。
- ・ 子どもや若者が遊べる施設が少なく、買い物や娯楽が市外に流出している。
- ・ 港湾の立ち入り禁止区域が増え、釣りや海辺の楽しみが奪われている。
- ・ 道路や歩道のバリアフリー化が不十分で、車椅子や高齢者に優しくない。
- ・ 道路整備は進んでいるが、周知不足や工事の優先順位が不透明という声がある。
- ・ 空き地や被災跡地の活用が進まず、街の活気が戻らない。
- ・ 商店街の活性化が弱く、魅力ある店舗や集客策が不足している。
- ・ 市民の生活目線より、観光や外向け施策が優先されていると感じる人が多い。

■防災体制や危機管理体制に関する満足度

回答数 442 件(無回答 6 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	35	74	187	52	32	6
田老		8	5	1		
新里	2	4	9	2	3	
川井	2	1	8	2	1	
無回答	1	3	5	1	4	

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下	2	4				
20代	5	9	22	3	1	1
30代	11	22	36	11	6	1
40代	7	18	39	11	9	
50代	5	14	48	12	13	1
60代	7	14	35	14	9	1
70代以上	3	9	34	7	2	2

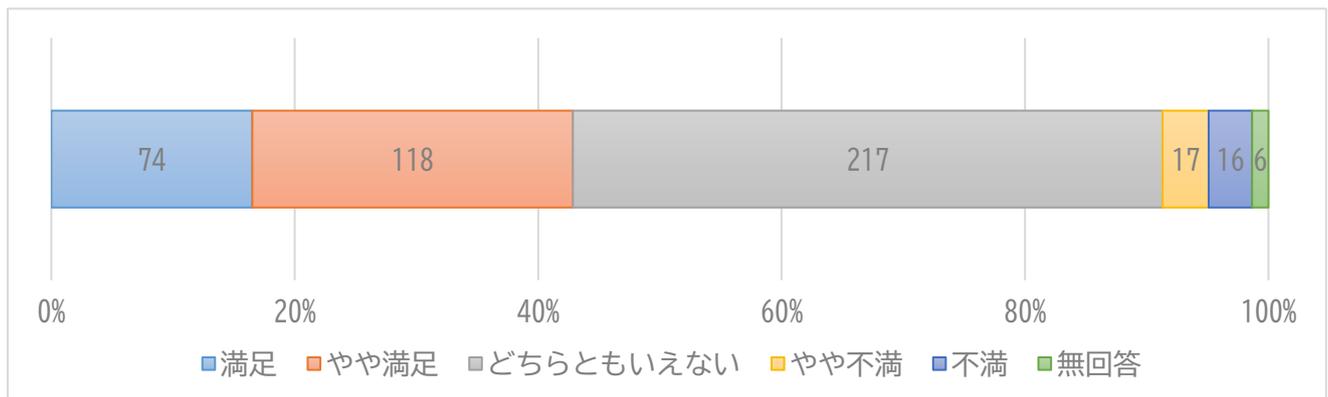
満足度

調査年度	満足度
H30	41.6
R2	44.1
R4	44.5
R6	45.0
R7	47.9

- ・ 大雨時の冠水や排水不良、側溝の土砂詰まりが多く、洪水への不安が大きい。
- ・ 土砂崩れや急傾斜地の危険が多いが、整備や所有者対応が進んでいない。
- ・ 河川の土砂堆積や立木放置が多く、浚渫や伐採が不足している。
- ・ 防災無線が聞こえにくい地域があり、高齢者が情報を受け取れない。
- ・ 避難所の設備(備蓄・冷暖房・キャパシティ)が不十分で不安がある。
- ・ ペット同伴避難所が少なく、避難をためらう人がいる。
- ・ 津波対策(防潮堤・水門)は進んでいるが、完成の遅れや効果に不安がある。
- ・ 避難ルートが分かりにくい、案内板が不足している地域がある。
- ・ 車での避難を想定した計画が不十分で、災害時の移動に不安がある。
- ・ 防災放送が多すぎて、解除情報が分かりにくい。
- ・ ハザードマップは整備されているが、周知不足で理解が進んでいない。
- ・ 自治会の防災活動はあるが、市全体の説明や情報発信が不足している。
- ・ 震災後の対策は進んだが、実際に機能するのか不安が残る。
- ・ 避難所が浸水地域にあるなど、立地に問題があるケースがある。
- ・ 閉伊川の逆流や氾濫への不安が強く、治水対策が不十分と感じる。
- ・ 災害時の交通遮断(三陸道の通行止めなど)が生活に影響する。
- ・ 防災訓練は行われているが、実践的でなく参加しづらい。
- ・ 市の危機管理体制が見えにくく、何が改善されたのか分からない。
- ・ 新住民や若い世代への防災教育・周知が不足している。
- ・ 自然災害は防ぎきれないが、説明不足や偏った整備に不満がある。

■消防体制に関する満足度

回答数 442 件(無回答 6 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	64	100	186	16	14	6
田老	1	6	6	1		
新里	4	4	12			
川井	2	5	7			
無回答	3	3	6		2	

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも もいえない	やや不満	不満	無回答
10代以下	1	3	2			
20代	5	12	21	2		1
30代	12	22	38	6	8	1
40代	13	23	45	2	1	
50代	16	21	48	3	5	
60代	17	21	37	4		1
70代以上	10	16	26		2	3

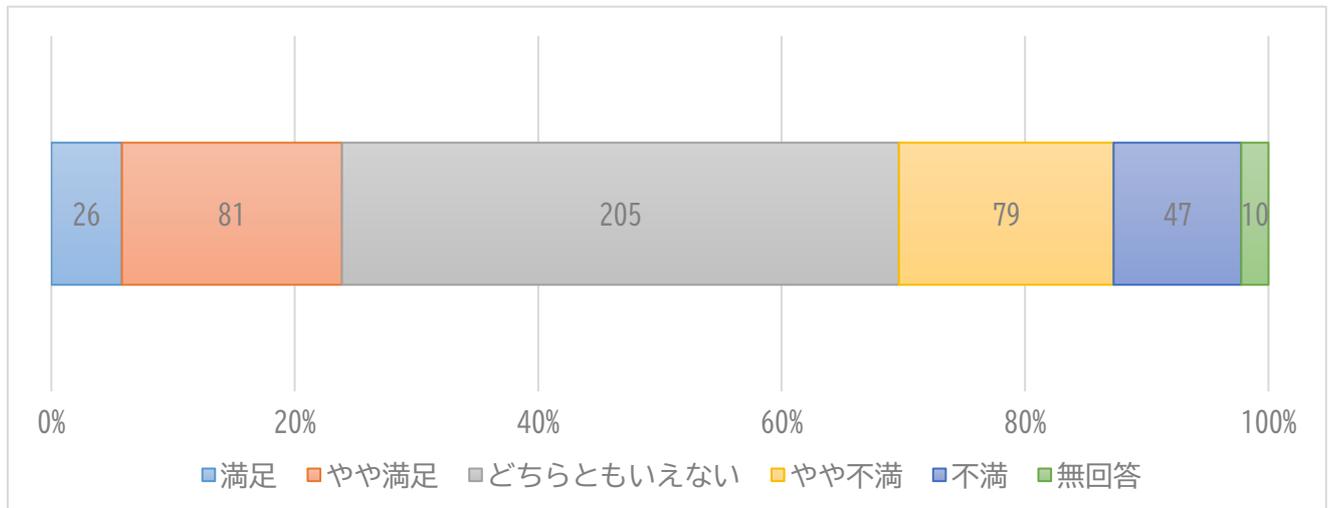
満足度

調査年度	満足度
H30	57.9
R2	59.7
R4	60.2
R6	58.3
R7	60.5

- ・ 防災無線が聞き取りづらい地域があり、火災発生時の初動が遅れる不安がある。
- ・ 防災無線の放送頻度が多く、うるさいと感じる人もいるが情報伝達としては重要。
- ・ 火災発生時のサイレンや放送の基準が分かりにくく、近所の火災に気づけない可能性がある。
- ・ 消火器の使い方を気軽に学べる機会が少なく、緊急時に対応できるか不安がある。
- ・ 消防団員の高齢化・人手不足が深刻で、若い世代の加入促進が必要。
- ・ 女性団員の確保や女性向け講習の必要性が指摘されている。
- ・ 消防団の活動(巡回・夜回り・出動)が見える形で行われており、安心感がある。
- ・ 消防署や消防団の迅速な対応に感謝する声が多い。
- ・ 消火栓や防火水槽が不足している地域があり、改善を求める声がある。
- ・ 防火水槽が凍結して使えない事例があり、設備点検の強化が必要。
- ・ 野焼きやゴミ焼きが依然として行われており、火災リスクが高いので取り締まり強化が必要。
- ・ 火災予防の意識が地域全体でまだ十分ではなく、大人の意識向上が必要。
- ・ 消防団の訓練内容や活動状況が市民に十分伝わっていない。
- ・ 消防署と市役所の連携を強化し、火災情報の伝達をより迅速にしてほしい。
- ・ 山火事対策として水利確保や地域特性に応じた対策が必要。
- ・ 防災無線や LINE で火災情報が届くことは予防意識向上につながっている。
- ・ 火災現場での水利確保が難しい地域があり、改善が求められている。
- ・ 消防団の待遇改善や負担軽減を求める声がある(寄付慣習の見直しなど)。
- ・ 消防署や消防団の活動は評価するが、後継者不足への不安が大きい。
- ・ 火災対応は概ね満足だが、地域によって設備・情報伝達・人員に差がある。

■住環境に関する市の施策についての満足度

回答数 438 件(無回答 10 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	24	68	180	67	38	9
田老	1	3	6	2	1	1
新里		4	8	4	4	
川井		3	8	2	1	
無回答	1	3	3	4	3	

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも もいえない	やや不満	不満	無回答
10代以下		2	3	1		
20代	3	8	22	5	2	1
30代	3	15	35	19	14	1
40代	6	9	42	17	9	1
50代	5	12	39	20	16	1
60代	6	20	38	11	4	1
70代以上	3	15	26	6	2	5

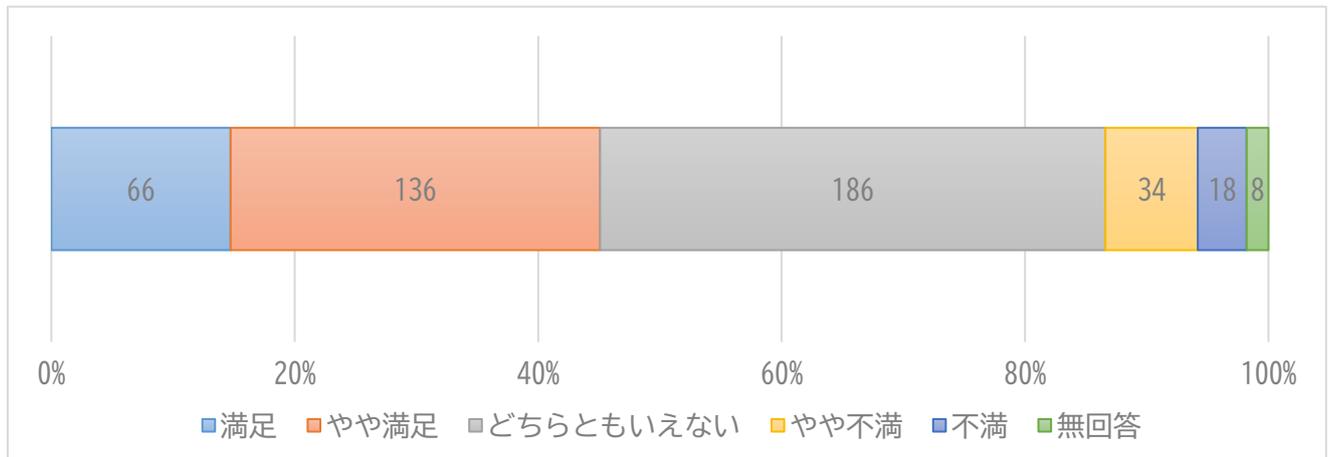
満足度

調査年度	満足度
H30	45.7
R2	48.6
R4	46.2
R6	41.9
R7	42.2

- ・ 街灯不足により歩道が暗く、夜間の安全に不安がある。
- ・ 排水設備や側溝の整備が不十分で、大雨時に冠水しやすい地域がある。
- ・ 熊の出没や野生動物被害が増えており、対策が不十分と感じる。
- ・ 家賃が高く、市営住宅の条件も厳しいため若者や低所得者が住みにくい。
- ・ 空き家や空き地が増えており、治安や景観への悪影響が懸念される。
- ・ 高齢者や車を運転できない人にとって、買い物・通院が不便な地域が多い。
- ・ 住宅の断熱・気密性能が低く、寒さ対策が必要。
- ・ 補助金制度はあるが、年齢制限や予算枠が厳しく使いづらい。
- ・ 災害リスク(津波・洪水・土砂災害)が高い地域があり、安心して住めない。
- ・ 市街地の歩道や道路が凸凹で歩きにくく、高齢者や観光客に優しくない。
- ・ 熊や外国人のマナー問題など、治安面での不安を感じる。
- ・ 子どもや若者が遊べる場所が少なく、市外へ流出しやすい環境になっている。
- ・ 市の施策や情報発信が分かりにくく、何をしているのか伝わっていない。
- ・ 駅前やキャトル跡地など中心部の再開発が進まず、街の魅力が低下している。
- ・ 地域によって住環境の格差が大きく、郊外や山間部が置き去りにされている。
- ・ 除雪作業の遅れや乱雑さがあり、冬季の生活に支障が出ることがある。
- ・ 医療機関の不足や診療科の少なさが、安心して暮らす上での不安材料になっている。
- ・ ペット可物件が少なく、住まい探しが難しいという声がある。
- ・ 道路整備や横断歩道の設置など、生活道路の改善を求める声が多い。
- ・ 全体として住環境は悪くないが、若者・子育て世帯が定着しにくい構造的課題がある。

■生活環境(ごみ処理や公害対策、環境美化活動)に関する満足度

回答数 440 件(無回答 8 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	57	111	168	29	13	8
田老	3	6	2	3		
新里	2	11	7			
川井	3	5	4	1	1	
無回答	1	3	5	1	4	

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも もいえない	やや不満	不満	無回答
10代以下		3	3			
20代	5	12	19	3	1	1
30代	14	22	41	6	3	1
40代	13	16	43	6	4	2
50代	9	31	34	12	7	
60代	12	27	32	5	3	1
70代以上	13	25	14	2		3

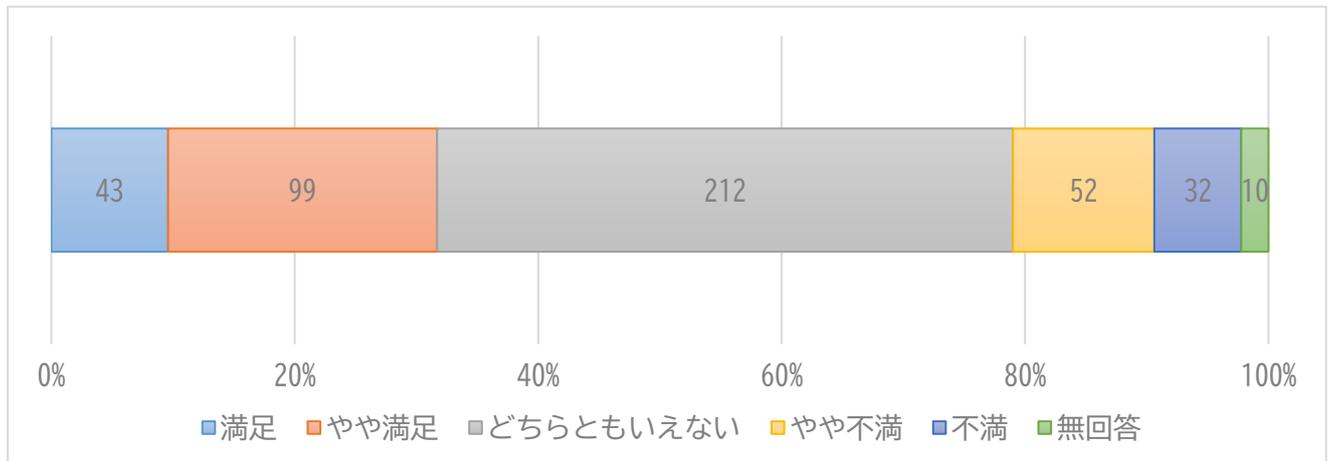
満足度

調査年度	満足度
H30	66.9
R2	66.8
R4	59.7
R6	57.7
R7	58.3

- ・ 指定外ごみ袋でも回収されるため、他地域の人が捨てに来る問題がある。
- ・ 歩きタバコや車からのポイ捨てが多く、環境悪化や火災リスクが心配。
- ・ 街灯や道路の清掃は行われているが、場所によってはゴミが目立つ。
- ・ 犬の糞や野良猫の問題があり、動物に関するマナーや対策が不十分。
- ・ ゴミ分別が厳しく、負担に感じる人が多いが、環境面では評価されている。
- ・ ゴミ収集が早すぎて高齢者が対応しづらい。
- ・ 資源ゴミや燃えないゴミの回収頻度が少なく、増やしてほしい。
- ・ ゴミ処理場の案内や動線が分かりづらく、改善を求める。
- ・ 祝日もゴミ収集があり、利便性が高く評価できる。
- ・ 道路や側溝の雑草、落ち葉の管理が不十分で、冠水や景観悪化の不安がある。
- ・ 河川の木々や土砂の管理が行き届かず、大雨時の増水や倒木が心配。
- ・ 工場の騒音や煙など、特定地域での環境被害が懸念される。
- ・ 空き家や空き地が増えており、治安や景観への悪影響が指摘されている。
- ・ 地域によってゴミ回収回数に差があり、不公平感がある。
- ・ ゴミ焼却や野焼きが依然として行われており、取り締まり強化を求める。
- ・ カラスや獣によるゴミ荒らしがあり、対策を求める。
- ・ 道路のポイ捨てが多く、市民の意識向上や啓発活動が必要とされている。
- ・ 環境美化活動(清掃・草刈り)に地域住民が協力しており、一定の評価がある。
- ・ 生活環境は概ね良いが、より観光客が感動するレベルの美化を求める。
- ・ 全体としてゴミ処理体制は評価されているが、細かな改善点が多く残っている。

■海や山などの自然環境や自然に親しみ学ぶ機会に関する満足度

回答数 438 件(無回答 10 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	38	87	181	46	25	9
田老	1	4	7	1	1	
新里	2	5	9	3	1	
川井	2	1	10		1	
無回答		2	5	2	4	1

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下	1	2	2	1		
20代	5	8	23	3	1	1
30代	10	26	34	9	7	1
40代	10	19	41	10	2	2
50代	5	19	42	11	14	2
60代	6	13	44	11	5	1
70代以上	6	12	26	7	3	3

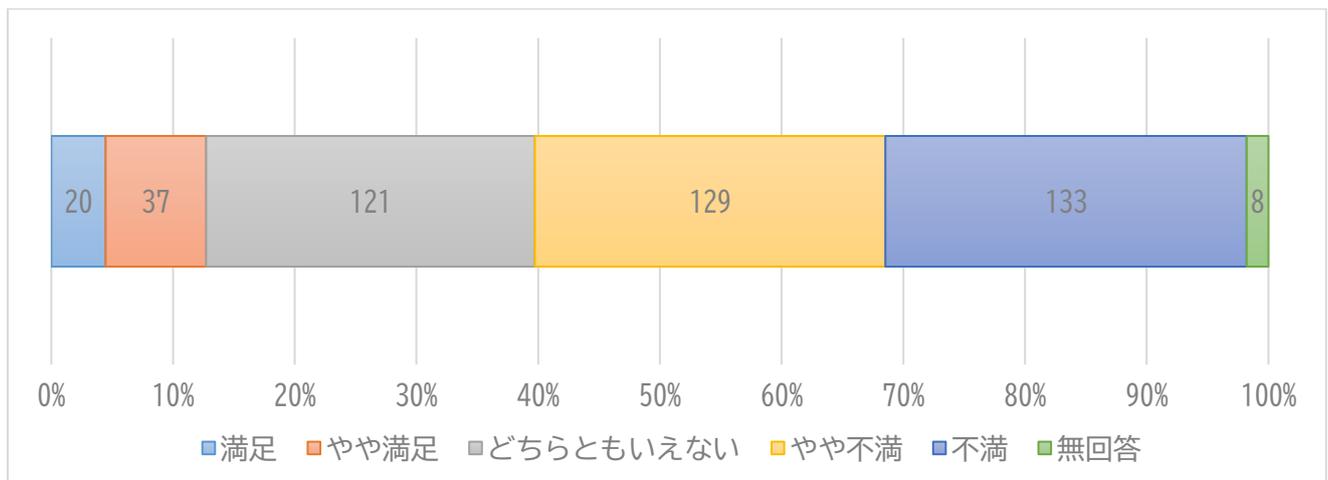
満足度

調査年度	満足度
H30	67.0
R2	70.5
R4	50.1
R6	49.7
R7	49.8

- ・ 自然は豊かだが、熊の出没が多く安心して山や公園に行けないという不安が大きい。
- ・ 海が近いのに、地元民が気軽に楽しめる海辺の場所や施設が少ない。
- ・ 自然を活かしたイベントはあるが、学ぶ機会や大人が参加しやすい企画が少ない。
- ・ 桜並木や植樹した場所の整備が不十分で、倒木や朽ちた木が放置されている。
- ・ 自然公園やキャンプ場などの施設が少なく、もっと整備してほしい。
- ・ 潮風トレイルは魅力的だが、熊・圏外エリア・エスケープルート不足が課題。
- ・ 海水浴場が減り、震災後は海に行きづらいという心理的な壁が残っている。
- ・ 山の木の伐採や管理が不十分で、景観悪化や危険性が指摘されている。
- ・ 自然を活かした観光(釣り・アウトドア・アスレチック等)の企画が不足している。
- ・ 自然に触れるイベントはあるが、周知不足で存在を知らない人が多い。
- ・ 子どもが自然に触れる機会はあるが、大人向けの学びや体験が少ない。
- ・ 自然環境は素晴らしいが、宿泊施設が少なく観光として活かしきれていない。
- ・ 野生動物による食害や糞害が深刻で、農家や住民が困っている。
- ・ 海や山の魅力をもっと PR し、地域の強みに活かすべき。
- ・ 自然を壊すような工事(河川工事・伐採)が行われているという不満がある。
- ・ 自然に関する取り組みが見えにくく、行政の情報発信が不足している。
- ・ 自然を活かした遊び場や子ども向けスポットが少なく、家族連れが楽しみにくい。
- ・ 海や山が身近で癒されるという肯定的な意見も多い。
- ・ 自然に親しむ機会はあるが、仕事や生活で参加できない人も多い。
- ・ 自然環境は魅力的だが、安全性(熊・災害・管理不足)が最大の課題になっている。

■地域医療の体制に関する満足度

回答数 440 件(無回答8件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	18	26	102	116	117	7
田老		2	3	5	3	1
新里	1	3	8	3	5	
川井		5	5	3	1	
無回答	1	1	3	2	7	

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下	1	1	2	1	1	
20代	3	6	18	7	6	1
30代	3	4	18	35	26	1
40代	3	2	20	27	30	2
50代	2	1	24	29	36	1
60代	3	11	21	19	26	
70代以上	5	12	18	11	8	3

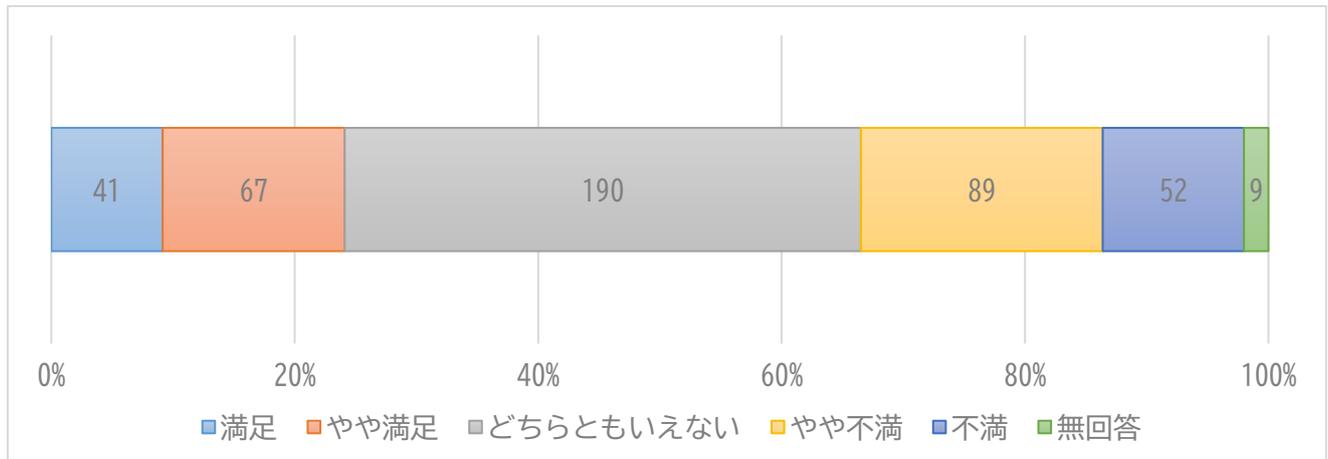
満足度

調査年度	満足度
H30	42.5
R2	43.7
R4	28.7
R6	21.2
R7	24.2

- ・ 宮古病院を含め市内の医師不足が深刻で、専門医が少なく診療科の選択肢がない。
- ・ 紹介状がないと受診できない病院があり、初診まで時間がかかり治療が遅れる不安がある。
- ・ 耳鼻科、皮膚科、眼科、産婦人科などの専門クリニックが 1 軒しかなく、常に混雑している。
- ・ 市内の医療レベルに不信感があり、盛岡や釜石など市外の病院へ通う人が非常に多い。
- ・ 病院の待ち時間が長く、予約しても数時間待つことがあり負担が大きい。
- ・ 医師の高齢化が進んでおり、今後の地域医療の継続性に強い不安がある。
- ・ 救急医療が脆弱で、夜間・休日に受診できない、または受け入れ拒否されるケースがある。
- ・ 産婦人科が少なく、妊婦が安心して通える環境ではない。
- ・ 専門的な治療が必要な場合は盛岡へ行くしかなく、交通費・時間の負担が大きい。
- ・ 個人病院の閉院や薬局の閉店が増え、地域で薬を受け取れないなど生活に支障が出ている。
- ・ 信頼できる医療機関が少ないと感じる。
- ・ 在宅医療や訪問診療が不足しており、高齢者や障害のある人が通院できず困っている。
- ・ 病院の数が少なく、どの診療科も混雑していて必要な時に受診できない。
- ・ 医師不足により、今後さらに医療体制が弱体化するのではないかと不安がある。
- ・ かかりつけ医制度を推奨されても、そもそも選べる医師が少なく成立しにくい。
- ・ 説明が不足し薬だけ出されるなど、医療の質に対する不満がある。
- ・ 子育て世代に必要な小児科・耳鼻科・皮膚科・産婦人科が不足しており、安心して子育てできない。
- ・ 病院が分散しており、車がない高齢者は複数の受診が難しい。
- ・ 精神科や心療内科の新患受け入れが少なく、必要な人が治療につながりにくい。
- ・ 地域医療の中核となる宮古病院の機能強化(医師確保・診療科拡充・待ち時間改善)が最優先課題と考えられている。

■困った時や必要な時、市や周囲の人から手助けしてもらえる環境に関する満足度

回答数 439 件(無回答 9 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	32	51	171	81	42	9
田老	2	3	5	4		
新里	4	7	3	3	3	
川井	1	4	6	1	2	
無回答	2	2	5		5	

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下		2	3	1		
20代	4	7	24	5		1
30代	6	12	39	17	12	1
40代	3	14	36	19	10	2
50代	7	8	33	22	20	3
60代	11	9	36	17	7	
70代以上	10	15	19	8	3	2

満足度

調査年度	満足度
H30	40.3
R2	42.4
R4	44.6
R6	37.6
R7	41.6

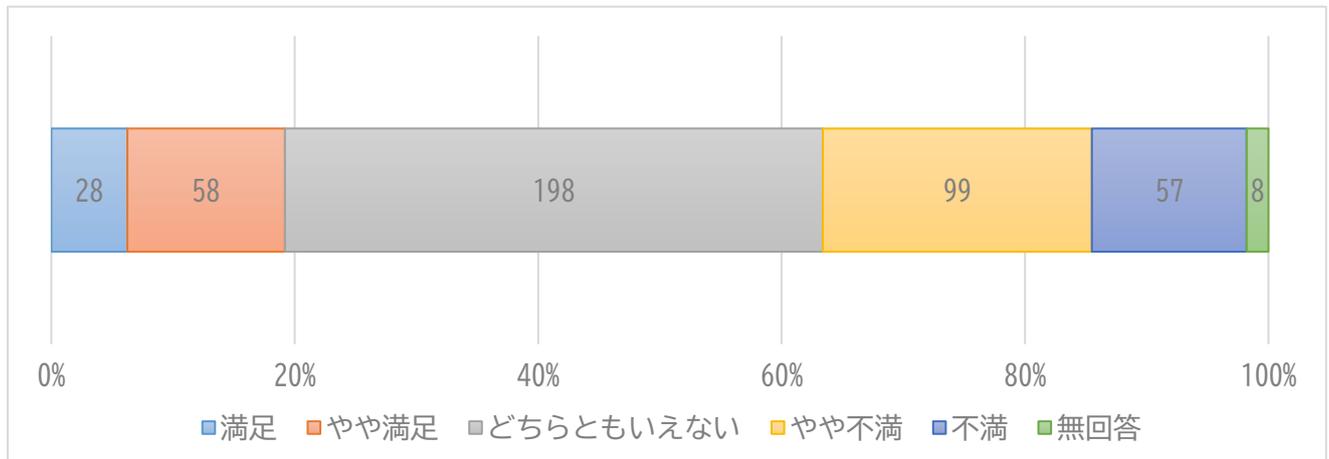
寄せられたコメント（総数 142件）

※生成 AI により意見を要約

- ・ どこに相談すればよいのか分からず、行政の支援制度が見えにくい。
- ・ 本当に困っている人への支援が弱く、「制度がない」「家族で対応を」と言われがち。
- ・ 障がい児の子育てで気軽に相談できる場所が少ない。
- ・ 近所付き合いが減り、地域で頼りづらい状況になっている。
- ・ 民生委員や地域の支援者の高齢化・不足で相談しにくい。
- ・ 市の支援制度が周知されておらず、どんな助けが受けられるのか分からない。
- ・ 緊急時にどこへ相談すべきか分からず不安がある。
- ・ 市役所の対応が冷たく感じることもあり、相談しづらい。
- ・ 相談窓口が複雑で、たらい回しになる不安がある。
- ・ 高齢者や独居世帯の見守り体制が弱く、将来が不安。
- ・ 子育て支援(ファミサポ等)はあるが、もっと分かりやすくしてほしい。
- ・ 産後ケアや育児の相談先が少なく、頼れる場所が限られている。
- ・ 仕事や病気の相談を気軽にできる総合窓口がほしい。
- ・ 地域の助け合いはあるが、市の支援が見えにくい。
- ・ 本当に困った時に支援につながるまで時間がかかる。
- ・ 近所のつながりが弱く、助け合いの文化が薄れてきている。
- ・ 高齢になった時の生活支援や介護サービスの不足が心配。
- ・ 市の支援制度がもっと周知されれば利用しやすいと感じる。
- ・ 相談できる場所はあるが、どこに行けばよいか分からない人が多い。
- ・ 市役所の対応は丁寧な時もあるが、制度が分かりにくく利用しづらい。

■住民同士のつながりが広がる場や機会が身近にある環境に関する満足度

回答数 440 件(無回答 8 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	23	44	175	89	47	8
田老	1	5	3	3	2	
新里	2	3	11	3	1	
川井	1	3	8	1	1	
無回答	1	3	1	3	6	

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下	1	1	3	1		
20代	5	3	24	7	1	1
30代	1	11	34	28	12	1
40代	3	10	39	20	10	2
50代	6	5	37	21	23	1
60代	4	14	39	14	8	1
70代以上	8	14	22	8	3	2

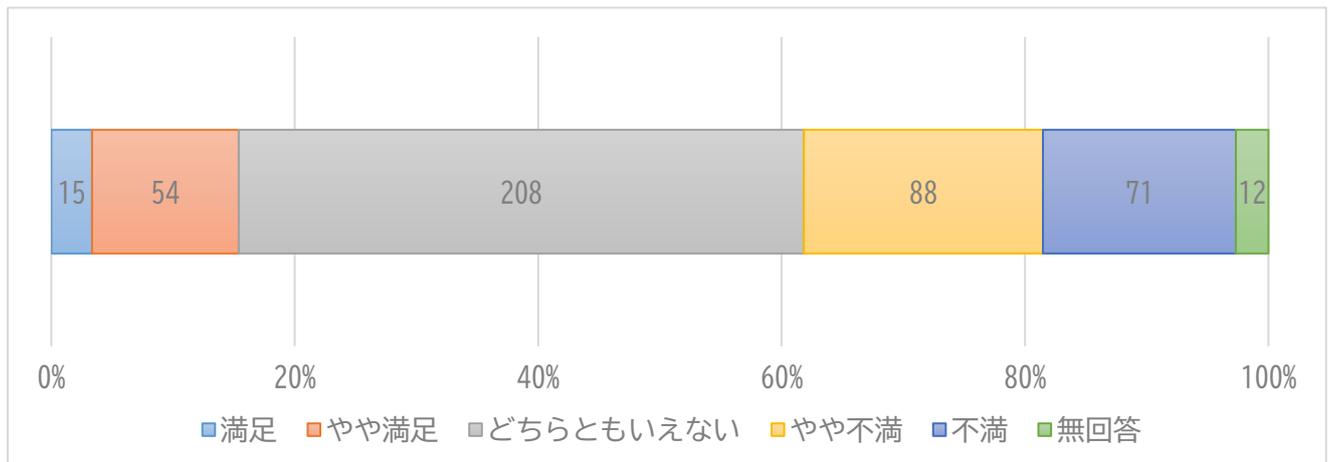
満足度

調査年度	満足度
H30	43.7
R2	43.8
R4	40.7
R6	37.9
R7	38.1

- ・ 被災後に移り住んだため深い付き合いがなく、いざという時は自分で対処するしかないと感じている。
- ・ 近所付き合いが減り、自治会の機能が弱まっていると感じる。
- ・ 自治会の活動内容や決定事項が住民に十分伝わっていない。
- ・ 地域イベントはあるが開催時間が短く参加しづらい。
- ・ 防災訓練に防災士や市職員が不在で不安を感じた。
- ・ 住民同士のつながりの必要性が分からなくなっている。
- ・ 駐車場マナーなど、近隣トラブルがあっても改善されないことがある。
- ・ 地域のつながりは薄い、必要性を感じていない人も多い。
- ・ 高齢化が進み、自治会活動や地域行事の運営が難しくなっている。
- ・ 若い世代が少なく、地域の担い手不足が深刻。
- ・ 住民同士の交流の場が少なく、参加のきっかけがつかみにくい。
- ・ プライバシー意識の高まりで、つながりが希薄になっている。
- ・ アパートや借家世帯は地域活動に参加しないことが多く、交流が生まれにくい。
- ・ 地域によってつながりの濃さに差があり、環境が大きく異なる。
- ・ 高齢者が増えているが、集会所が 2 階にあるなど参加しづらい環境がある。
- ・ 子どもが遊べる公園や交流の場が地域によって不足している。
- ・ 地域活動はあるが、若い世代は仕事との両立が難しく参加できない。
- ・ 自治会費の負担に対してメリットを感じられない。
- ・ 地域の伝統や行事は大切だが、関わるのが負担を感じる人もいる。
- ・ 住民同士のつながりは弱まっているが、近所同士で助け合っている地域もある。

■高齢者の暮らしやすさ(在宅医療・介護、老人ホームの整備)に関する満足度

回答数 436 件(無回答12 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	14	37	187	75	61	12
田老		3	3	7	1	
新里		5	10	2	3	
川井	1	4	7		2	
無回答		5	1	4	4	

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下		2	1	2	1	
20代	1	9	22	4	3	2
30代	1	7	48	17	12	2
40代	5	7	40	18	12	2
50代	3	8	33	23	25	1
60代	1	12	40	16	10	1
70代以上	4	9	24	8	8	4

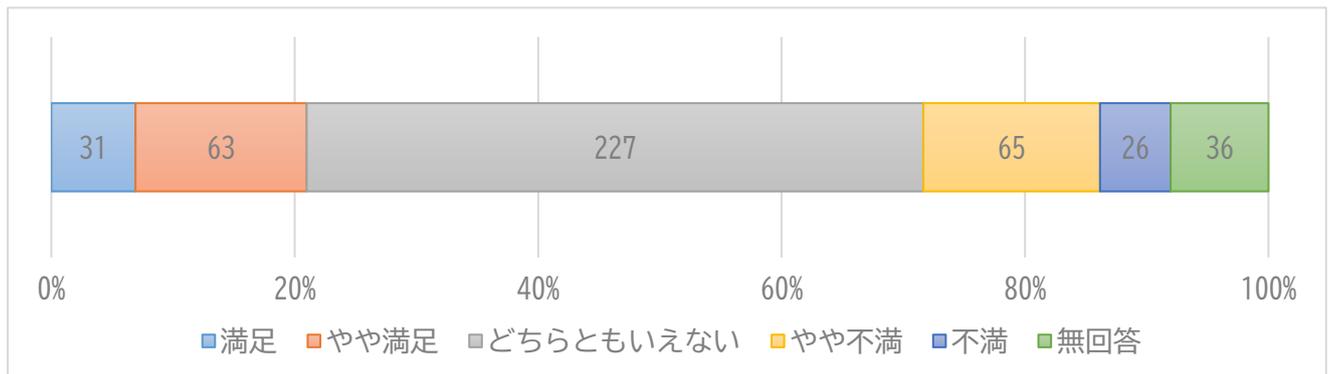
満足度

調査年度	満足度
H30	43.0
R2	30.9
R4	38.8
R6	34.9
R7	35.6

- ・ 介護施設の人手不足が深刻で、将来自分が介護される立場になることを考えると不安が大きい。
- ・ ショートステイや特養の空きが少なく、老老介護の家庭が限界に近い状況にある。
- ・ 高齢者や障がい者への対応が不十分で、扱いが雑だと感じる場面が多い。
- ・ 買い物弱者が多く、徒歩で遠くの店へ行く高齢者を見かけるため支援が必要。
- ・ 在宅医療をもっと充実させ、施設に入ると認知症が進む問題にも向き合うべき。
- ・ 介護施設の費用が高く、経済的に入所できない高齢者が多い。
- ・ 介護職員の給与が低く、人手不足が悪化しておりサービスの質にも影響している。
- ・ 元気な高齢者が集まれる場所が少なく、孤独を感じている人が多い。
- ・ 地域包括支援センターなどの連携が弱く、相談先が分かりにくい。
- ・ 訪問診療や在宅看取りを行う医師が不足しており、地域医療体制が脆弱。
- ・ 民生委員の活動に地域差があり、支援が行き届かないエリアがある。
- ・ 介護施設の入所待ちが長く、必要な時に利用できないケースが多い。
- ・ 高齢者の移動手段が乏しく、公共交通の本数や利便性が低い。
- ・ 介護保険制度の基準が厳しく、必要なサービスを受けられない人がいる。
- ・ 高齢者向けの施設はあるが、ペット同伴や多世代交流など新しい形の施設が少ない。
- ・ 介護者の負担が大きく、家族のメンタルケアや支援体制が不足している。
- ・ 訪問介護事業所が採算悪化で撤退し、山間部ほどサービスが受けられない。
- ・ 高齢者の外出が困難で、歩道整備やバリアフリー化が不十分。
- ・ 高齢者施設の情報が少なく、どこに相談すればよいか分からない人が多い。
- ・ 将来の介護や入所先に対する不安が強く、安心して老後を迎えられる環境が整っていない。

■子育て環境(子どもを預ける環境、保育所整備、育児相談など)に関する満足度

回答数 412 件(無回答 36 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	27	52	199	56	20	32
田老	1	2	6	2	1	2
新里		4	11	4	1	
川井	1	1	7	2	3	
無回答	2	4	4	1	1	2

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも もいえない	やや不満	不満	無回答
10代以下	1	2	2	1		
20代	3	8	19	6		5
30代	10	15	34	13	12	3
40代	7	15	43	11	4	4
50代	4	7	51	16	9	6
60代	3	10	50	11	1	5
70代以上	3	6	28	7		13

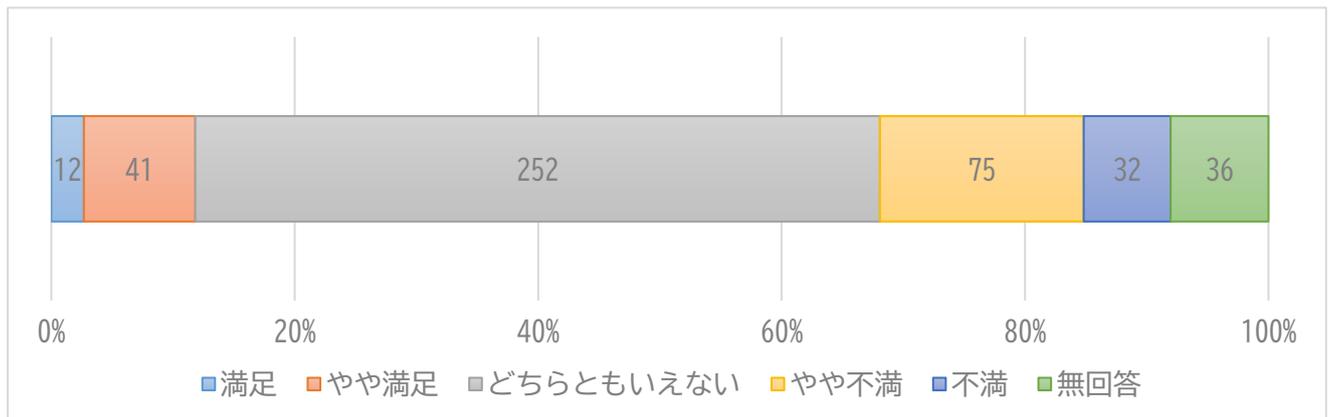
満足度

調査年度	満足度
H30	45.1
R2	46.2
R4	44.1
R6	42.1
R7	42.8

- ・ 障がい児も安心して通える保育所・幼稚園を市が全面的に支援してほしい。
- ・ 放課後等デイサービスが不足しており、利用待ちが多い。
- ・ 保育所の先生方のおかげで安心して働けており、子育て支援に満足している。
- ・ 廃校を活用した保育・学童・相談・高齢者施設の複合化を進めてほしい。
- ・ 横断歩道の見守りなど地域の安全対策が不足している。
- ・ 自分たちの時代には支援が少なく、今の子育て支援の充実を羨ましく感じる。
- ・ 働く親が預けられる場所の確保をもっと進めてほしい。
- ・ 子育て支援が手厚すぎて、逆に子どものためになっているのか疑問を感じる。
- ・ 保育施設の選択肢が少なく、希望通りに入れないことがある。
- ・ 保育士不足により、子育て支援の質や量が十分でない。
- ・ 土日祝に預けられず、共働き家庭が困っている。
- ・ 男性の育児参加が進まず、母親のワンオペ育児が続いている。
- ・ 子ども食堂などの地域支援が少なく、非公式な助け合いが弱い。
- ・ 待機児童が存在し、保育園の空きが足りない地域がある。
- ・ 保育所の閉所時間が早く、フルタイム勤務と両立しにくい。
- ・ 病児保育がなく、子どもが体調不良の時に預けられない。
- ・ レジャー施設や子ども向け飲食店が少なく、家族で楽しめる場所が不足している。
- ・ クマの出没など安全面の不安があり、子どもの外遊びが制限されている。
- ・ 学童でのトラブル(暴言・暴力)があり、安心して預けられない。
- ・ 小学生の朝の預かりが不足しており、働く家庭のニーズに合っていない。

■障がい者が社会参加しやすい環境に関する満足度

回答数 412 件(無回答 36 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	10	37	212	66	27	34
田老	1		7	5	1	
新里			18	2		
川井		2	10		2	
無回答	1	2	5	2	2	2

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下		3	2		1	
20代	2	8	19	6	1	5
30代	1	5	49	17	10	5
40代	1	8	52	14	5	4
50代	3	5	51	18	11	5
60代	2	6	50	14	2	6
70代以上	3	6	29	6	2	11

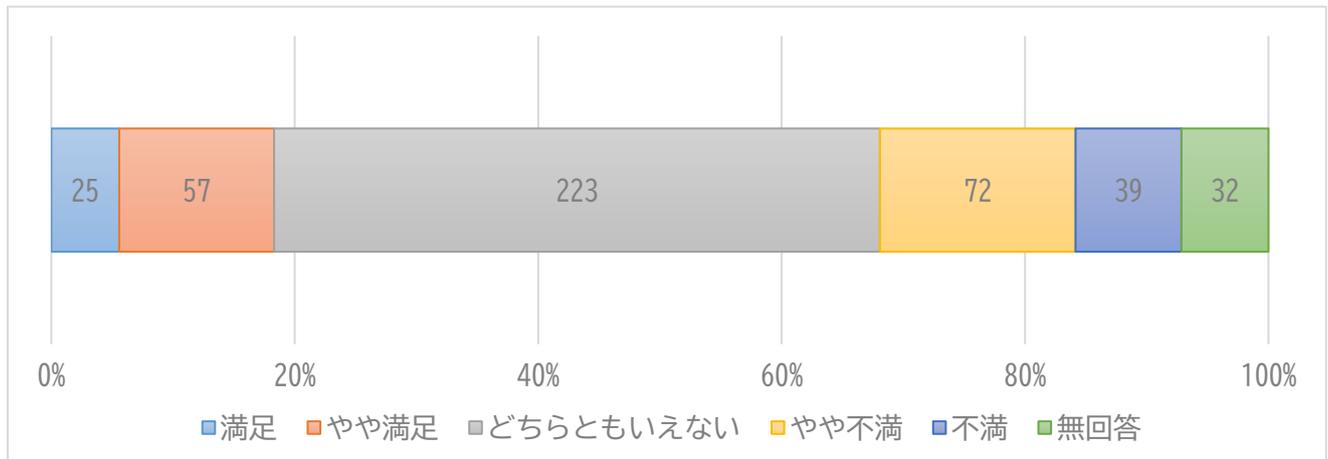
満足度

調査年度	満足度
H30	37.8
R2	41.4
R4	41.3
R6	36.1
R7	37.7

- ・ 障がい者が働けるカフェや飲食店をもっと増やしてほしい。
- ・ 接骨院や店舗のバリアフリーが不十分で、障がい者が利用しづらい環境が多い。
- ・ 車椅子トイレや外出支援の人手不足により、行きたい場所に行けず我慢している人が多い。
- ・ 障がい者への理解が薄く、まずは関わる人材育成が必要だと感じる。
- ・ 金浜身障センターが老朽化しており、建て替えを求める声が強い。
- ・ ミヤココのような施設は評価されているが、価格設定の見直しを求める意見もある。
- ・ 障がい者の入居先に対する地域の拒否感があり、偏見の解消が必要とされている。
- ・ キャトル跡地に障がい者センターを整備し、パラスポーツなどの活動拠点にしてほしいという提案がある。
- ・ 障害者年金の不正受給を疑う声もあり、制度への不信感が一部にある。
- ・ 障がい者が参加できる場や企画が見えにくく、情報不足を感じる人が多い。
- ・ 障がい者同士のつながりが弱い。
- ・ 障がい者の個性や強みを活かす働き方が不足しており、事業者の工夫が求められている。
- ・ 身障者センターや老人福祉センターの建て替え・統合活用を求める意見がある。
- ・ 障がい者への偏見や差別が依然として残っており、理解促進が必要だという声が多い。
- ・ 点字ブロックの上に車や植木鉢が置かれるなど、視覚障がい者が安全に歩けない環境がある。
- ・ 障がい者の就労支援はあるが、働く場所がまだ不足していると感じる人が多い。
- ・ 障がい者の社会参加の場が見えにくく、外出している姿をあまり見かけない。
- ・ 支援が画一的で、個々の状況に合ったサポートが不足しているという指摘がある。
- ・ 障がい者雇用の補助金が働き始めてからでないとならないため、企業が雇用しにくいという課題がある。
- ・ 障がい者への冷たい視線を感じるという声があり、地域全体の意識改善が求められている。

■仕事や地域活動で女性の活動しやすさに関する満足度

回答数 416 件(無回答 32 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	22	48	189	66	32	29
田老	1	1	8	2	1	1
新里	1	2	15	1	1	
川井	1	4	6	2	1	
無回答		2	5	1	4	2

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下	1	2	2	1		
20代	4	7	19	5	2	4
30代	6	7	43	16	12	3
40代	3	18	36	15	9	3
50代	3	6	49	19	12	4
60代	5	9	45	13	3	5
70代以上	3	8	29	3	1	13

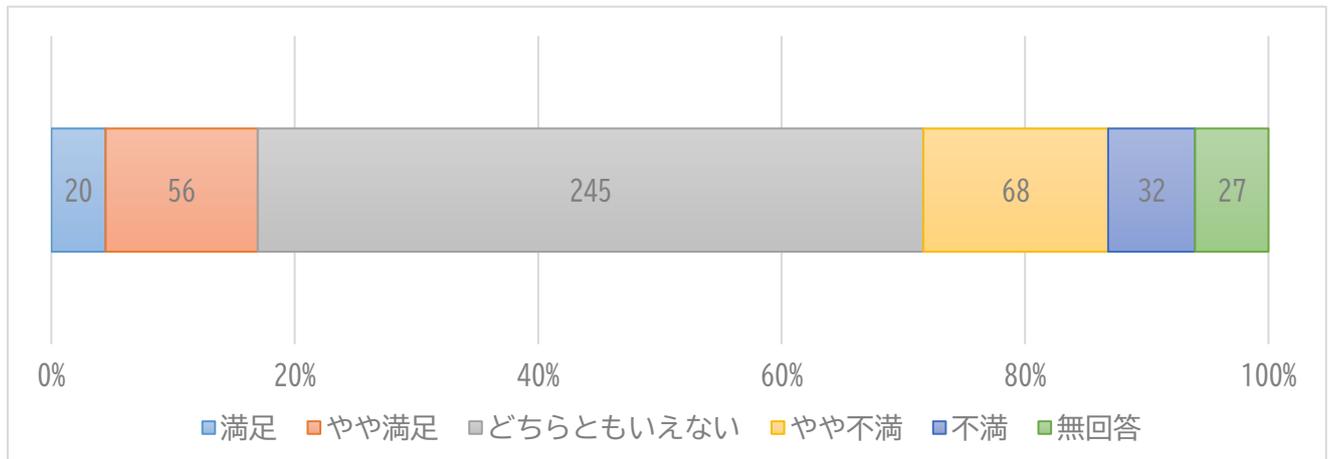
満足度

調査年度	満足度
H30	43.1
R2	44.9
R4	40.5
R6	36.6
R7	40.0

- ・ 女性が働ける職場が少なく、特に中高年女性は仕事が見つからず将来に不安を感じている。
- ・ 「女だから」「女なのに」といった偏見が残り、活動に参加しづらい雰囲気がある。
- ・ 地域全体で企業数が少なく、若い世代が働きたいと思える仕事不足している。
- ・ 女性を下に見る文化や男尊女卑の意識が根強く残っていると感じる人が多い。
- ・ 男女雇用均等が進んだように見えても、給与格差や昇進の壁が依然として存在する。
- ・ 会社によっては「男の仕事・女の仕事」という固定観念が残っており不満がある。
- ・ 地域活動や役職はまだ男性中心で、女性が入りづらい場面が多い。
- ・ 女性が活躍できる職場はあるが、福利厚生や給与面で希望に合う仕事が少ない。
- ・ 小規模企業では女性が裏方扱いされ、男性優位の文化が残っている。
- ・ 女性の仕事が多く、年齢によっては選択肢がほとんどないという声がある。
- ・ 女性の能力は高いのに補助的な扱いをされることが残念だ。
- ・ 働きにくさの背景に、古い価値観や田舎特有の閉鎖性があると感じる。
- ・ 家事や育児の負担が女性に偏り、仕事や地域活動との両立が難しい。
- ・ 産休や育休の取得や復帰後の働き方に課題があり、企業側の理解が追いついていない。
- ・ 女性のキャリアが正当に評価されず、長年働いても非正規のまま切られる例がある。
- ・ 若い女性が活躍しづらく、職場に「御局文化」が残っているという声もある。
- ・ 待遇が悪い仕事が多く、差別的な言動も残っており気持ち良く働けない場面がある。
- ・ 短時間勤務など柔軟な働き方ができる職場が少なく、子育てとの両立が難しい。
- ・ 女性の昇格が阻まれる事例(例:消防団で女性が昇格できない)があり不公平を感じる。
- ・ 女性議員の増加など前向きな変化もあるが、全体としてはまだ改善の余地が大きい。

■国内の他地域(交流姉妹都市など)との交流活動、取組に関する満足度

回答数 421 件(無回答27 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	17	47	211	60	27	24
田老		2	8	2		2
新里	1	2	13	3	1	
川井	2	2	9	1		
無回答		3	4	2	4	1

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下		2	3	1		
20代	1	9	21	6	2	2
30代	6	6	53	13	7	2
40代	5	15	40	17	4	3
50代	3	8	50	14	13	5
60代	3	12	45	11	5	4
70代以上	2	4	33	6	1	11

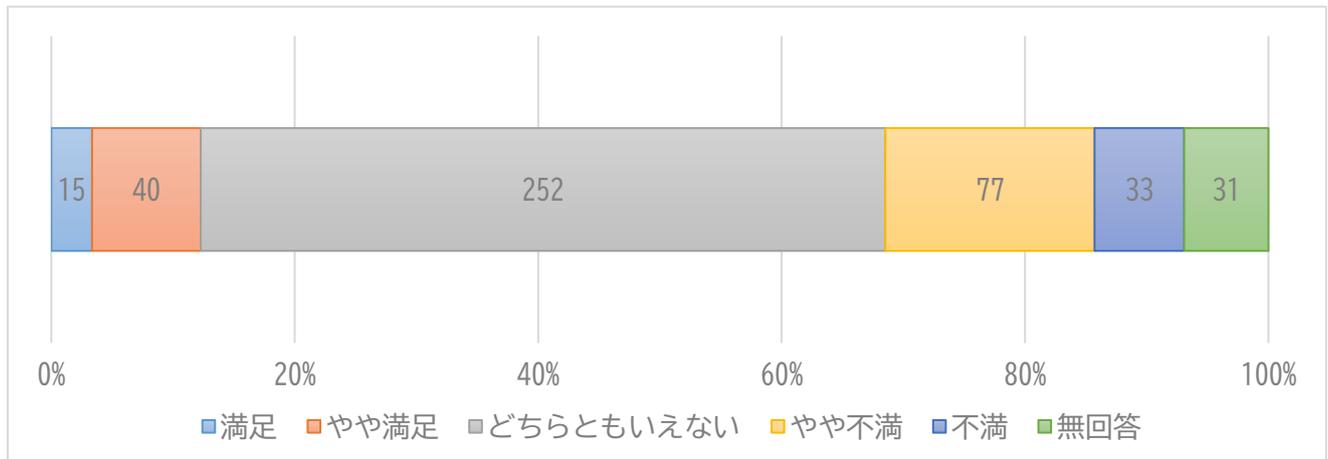
満足度

調査年度	満足度
H30	36.2
R2	38.5
R4	45.3
R6	40.5
R7	41.2

- ・ 交流活動にあまり関心がなく、地域産品の安定供給のほうが重要だと感じる。
- ・ 交流活動の内容がよく分からず、市民への情報提供が不足している。
- ・ 姉妹都市交流の実態が見えず、どの程度行われているのかわからない。
- ・ 産業まつりなどで交流を見かける程度で、普段の活動は把握しづらい。
- ・ 交流の機会がなく、市民として関わりを感じられない。
- ・ 大曲の花火などの交流は良好に見える。
- ・ 交流活動の情報発信が少なく、開拓の余地があると感じる。
- ・ 姉妹都市交流のメリットが分からず、費用対効果に疑問を持つ声がある。
- ・ 交流は大事だと思うが、具体的な内容が見えないため評価しづらい。
- ・ 市民レベルの交流が少なく、一部の人が関わっている印象がある。
- ・ 昔は松尾村交流や目黒のサンマ祭りなどがあったが、今は活発さを感じない。
- ・ 姉妹都市の存在自体が市民に浸透していない。
- ・ 市長や議員の活動は見えるが、市民向けの交流は見えにくい。
- ・ イベントでは交流が見られ、取り組み自体は行われていると感じる。
- ・ 子ども同士の交流は評価できる。
- ・ 交流活動が一部の関係者だけのものになっており、市民への還元が弱い。
- ・ 沖縄(多良間)との交流は良いが、情報が届かず実態がわからない。
- ・ 交流活動に税金を使う意義が見えず、出張などの必要性に疑問を持つ声がある。
- ・ イベントでの出店や行き来は評価されており、継続を望む。
- ・ 交流活動は行われているようだが、市民が参加できる場が少なく実感が薄い。

■国際化の理解活動(学習・交流・支援環境)に関する満足度

回答数 417 件(無回答 31 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	15	36	211	68	29	27
田老		2	9	1	1	1
新里		1	12	6	1	
川井		1	12	1		
無回答			8	1	2	3

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下		3	1	2		
20代	2	6	21	6	3	3
30代	2	4	55	16	7	3
40代	2	12	43	21	3	3
50代	4	4	48	18	15	4
60代	2	8	52	10	3	5
70代以上	3	3	32	4	2	13

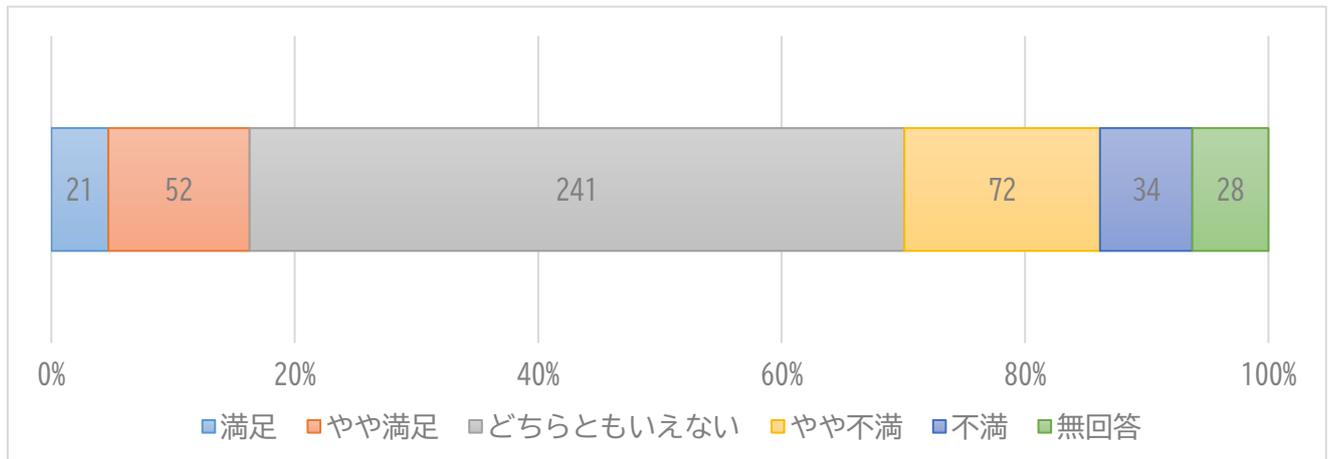
満足度

調査年度	満足度
H30	34.4
R2	35.2
R4	42.2
R6	38.3
R7	38.2

- ・ 国際化に触れる機会が少なく、日常生活ではほとんど実感がない。
- ・ 学生が海外や異文化を学べる機会をもっと増やしてほしい。
- ・ 宮古市が国際化に取り組む必要性に疑問を感じる。
- ・ 国際化の取り組みを広報で見える程度で、具体的な内容が分からない。
- ・ インバウンドや外国人交流に積極的に取り組んでいる印象がない。
- ・ 小学生から英語を学べる点やフェリー寄港による交流は良いと感じる。
- ・ 国際化に関する情報提供が不足しており、市民が内容を把握しづらい。
- ・ 日本人を優先してほしいという意見もあり、国際化に慎重な声がある。
- ・ 子どもたちが海外に興味を持つような取り組みを増やしてほしい。
- ・ クルーズ船の寄港は良い機会だが、交流の場づくりが不十分。
- ・ 国際化の活動が市民に見えず、費用対効果が分からないという意見がある。
- ・ 大人向けの英会話教室やネイティブとの交流機会を増やしてほしい。
- ・ 国際交流協会の活動はあるが、市民への浸透が弱い。
- ・ 外国人観光客が増える中、英語対応の学習や研修が必要だと感じる人が多い。
- ・ 国際化よりも市内の衰退対策を優先すべきという意見もある。
- ・ 外国人技能実習生向けの日本語教育支援を行政と企業で進めてほしい。
- ・ 国際化の学習機会が減っており、子どもが触れる場が少ないと感じる。
- ・ 海外姉妹都市との交流や短期留学の機会があれば良いという声がある。
- ・ 国際化の取り組みが市民に伝わっておらず、活動内容が見えにくい。
- ・ 英語を学ぶ場所や機会を増やし、市民全体が外国人と関わりやすくしてほしい。

■気軽に自由な学習や文化活動が行える環境(生涯学習環境)に関する満足度

回答数 420 件(無回答28 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	19	38	209	66	30	24
田老		3	7	2	1	1
新里	1	5	12	2		
川井	1	5	7		1	
無回答		1	6	2	2	3

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下	1	1	1	3		
20代	1	10	19	6	1	4
30代	6	9	48	13	9	2
40代	3	11	44	16	8	2
50代	2	6	51	17	11	6
60代	5	8	47	13	3	4
70代以上	3	7	31	4	2	10

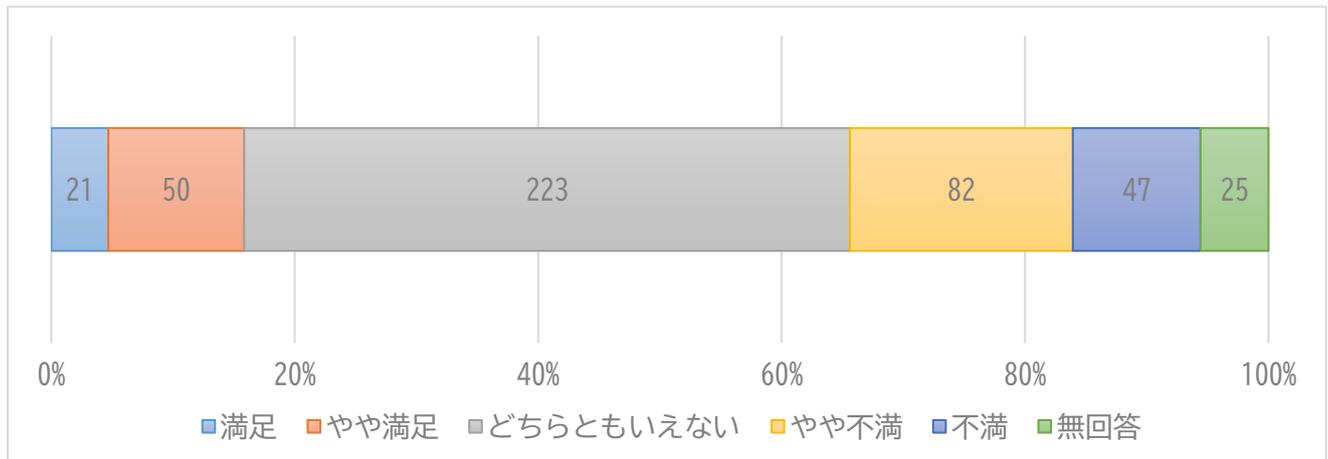
満足度

調査年度	満足度
H30	46.5
R2	47.4
R4	44.6
R6	38.8
R7	40.3

- ・ 市立図書館は静かで使いやすいが、場所が街から離れていて不便という声がある。
- ・ 資格取得や習い事の場合が少なく、費用も高くて続けにくいという課題がある。
- ・ うみまち広場などの講座は魅力的だが、募集人数が少なく参加しづらい。
- ・ 公民館のサークル活動の減免 100%はやりすぎで、適度な負担にすべき。
- ・ イーストピアは便利だが、市の催しと重なると使えず、専用の中央公民館が必要。
- ・ 金銭的余裕がなく、生涯学習に時間もお金も割けないという現実的な悩みがある。
- ・ 広報で情報は得られるが、そもそも学習機会の存在を知らない人も多い。
- ・ 市内中心部に施設が集中し、地域ごとの公民館の充実が求められている。
- ・ サークルや教室が少なく、選択肢が限られているという声がある。
- ・ 学生が自由に勉強できる環境を整備すべきという意見がある。
- ・ うみまち広場の講座は好評で、興味深い内容が多いと評価されている。
- ・ 市役所や公共施設のスペースは便利だが、創作活動向けの設備が不足している。
- ・ 大人向けの学習機会がもっと必要で、学べる場所を増やしてほしい。
- ・ パソコン教室や創作活動の場はあるが、アクセスしづらい人も多い。
- ・ 街なかに気軽に使える学習スペースが少ないという課題がある。
- ・ 体育協会やシーアリーナの活動は評価されており、スポーツ面は比較的充実している。
- ・ 歴史・文化を学べる施設(貝塚・資料館など)は良いが、もっと身近にあると嬉しい。
- ・ 市役所のホールなどは活用されているが、若い人の参加が少ないことが気になる。
- ・ 生涯学習の情報が十分に届かず、参加機会を見つけにくいという課題がある。
- ・ 全体として学習環境はあるが、量・場所・情報発信の面でまだ改善の余地が大きい。

■芸術・文化に触れたり学んだりする環境に関する満足度

回答数 423 件(無回答 25 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	18	40	192	71	40	25
田老		3	8	3		
新里		3	11	5	1	
川井	2	2	9		1	
無回答	1	2	3	3	5	

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下		3	2		1	
20代	1	7	21	8	2	2
30代	5	12	39	18	10	3
40代	4	10	39	18	9	4
50代	4	4	53	14	15	3
60代	4	7	44	16	7	2
70代以上	3	7	25	8	3	11

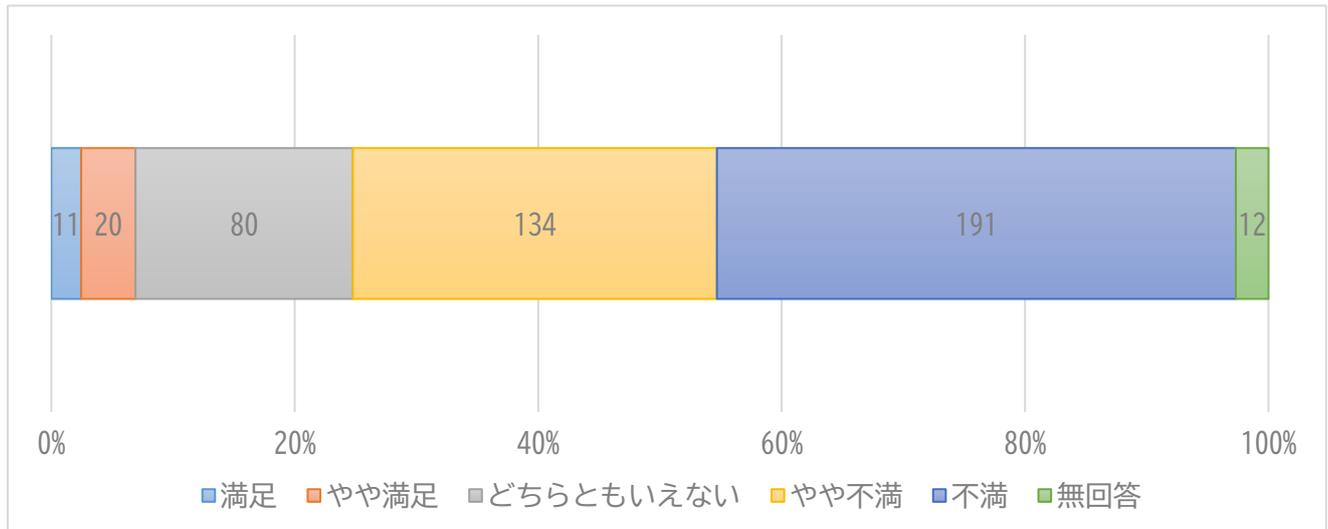
満足度

調査年度	満足度
H30	41.4
R2	42.3
R4	41.5
R6	36.7
R7	37.9

- ・ 芸術文化に触れる機会が少なく、何が行われているのか分からない。
- ・ 美術館がなく、一流の芸術に触れる場が不足している。
- ・ 廃校を美術活動の場として活用する提案が却下され、柔軟な対応が欠けている。
- ・ 市民文化会館の催しはあるが、内容が偏っていて規模も小さい。
- ・ 図書館の蔵書が古く少なく、文化度向上のためにリニューアルが必要。
- ・ 市民劇やコンサートは楽しめるが、開催回数が少ない。
- ・ 芸術文化イベントが中央に集中し、地域ごとのアクセスが悪い。
- ・ 市民文化会館は駐車場不足や立地の問題で利用しづらい。
- ・ 街中に芸術を感じられる展示や音楽イベントを増やす必要がある。
- ・ 個人が気軽に作品を展示できる場所が不足している。
- ・ 映画館が少なく、話題作を見られる機会が限られている。
- ・ 郷土芸能のイベントは良いが、開催数が少ない。
- ・ 震災後の文化活動が減少し、今後の継続が不安定になっている。
- ・ 生活に余裕がなく、芸術文化に触れる時間や気持ちの余裕がない。
- ・ 市民文化会館の催しはあるが、若者の参加が少ない。
- ・ アートや音楽に触れる機会が少なく、都会に行かないと満足できない。
- ・ 歴史文化施設は良いが、もっと身近に感じられる場所が必要。
- ・ 芸術文化の PR が不足しており、機会を知らずに逃してしまうことが多い。
- ・ 市民文化会館の規模が小さく、大きな公演が来ない。
- ・ 老若男女が芸術を身近に感じられる町づくりが求められている。

■ 中心市街地(生活に必要な施設の充足)に関する満足度

回答数 436 件(無回答 12 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	9	15	65	115	172	10
田老		1	3	3	7	
新里		2	8	6	4	
川井	1	2	3	6	1	1
無回答	1		1	4	7	1

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下		2	1	1	2	
20代	2	6	7	17	9	
30代		1	11	23	52	
40代	3	2	14	24	39	2
50代	3	1	13	28	47	1
60代	1	4	17	25	29	4
70代以上	2	4	17	16	13	5

満足度

調査年度	満足度
H30	－
R2	－
R4	－
R6	13.8
R7	14.7

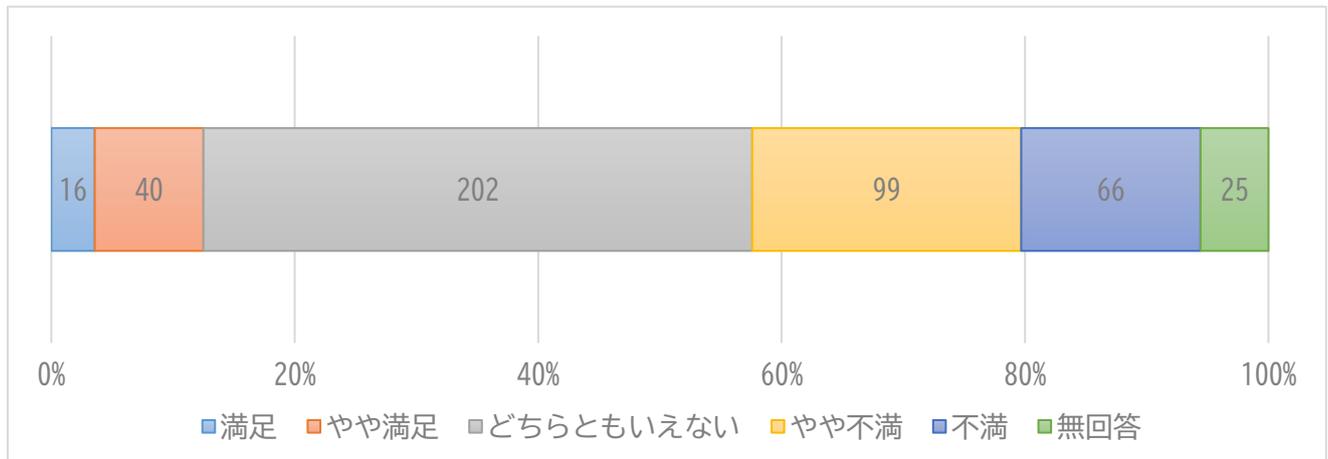
寄せられたコメント（総数 234件）

※生成 AI により意見を要約

- ・ 駅周辺に店がほとんどなく、観光客も市民も時間を過ごせる場所がない。
- ・ キャトル閉店後、買い物が不便になり、駅前の魅力が大きく低下している。
- ・ 若者が集まれる施設や娯楽がなく、市外へ流出する原因になっている。
- ・ 飲食店やカフェ、スーパーなど生活に必要な店舗が不足している。
- ・ 商店街がシャッター街化しており、活気がなく寂しい印象が強い。
- ・ 高齢者や車を持たない人が利用しやすい商業施設や集約型モールが必要。
- ・ 駅前の再開発が進まず、キャトル跡地の活用が不透明で不安がある。
- ・ 観光客向けの店や文化的な見どころがなく、宮古らしさを感じられない。
- ・ バス待ちや電車待ちに使える休憩スペースやベンチが不足している。
- ・ 駐車場が少なく、中心市街地を利用しづらい。
- ・ 子どもが遊べる場所や家族で過ごせる施設が少ない。
- ・ 大手チェーン店や大型商業施設がなく、買い物の多くが盛岡や通販に流れている。
- ・ 未広町の再整備が進んでも店舗が減り続け、効果が出ていない。
- ・ 駅周辺の空き店舗や更地が増え、街の衰退が目に見えて進んでいる。
- ・ 観光船の乗客が迷うほど案内が不足しており、受け入れ体制が弱い。
- ・ 市民が集まれる多目的スペースや憩いの場が不足している。
- ・ 病院や金融機関などの生活サービスが分散しており、中心地として機能していない。
- ・ 夜間のタクシー不足や交通の不便さが生活にも観光にも影響している。
- ・ 駅前の老朽化や設備の古さが目立ち、都市としての魅力が低い。
- ・ 中心市街地は活性化が急務であり、商業・文化・交通の総合的な再構築が必要。

■生活上の課題を相談できる環境に関する満足度

回答数 423 件(無回答 25 件)



地区別

地区	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
宮古	15	33	176	88	54	20
田老	1	2	5	3	3	
新里		3	8	6	3	
川井		2	8	2	1	1
無回答			5		5	4

年代別

年代	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
10代以下		3	1	2		
20代	1	5	21	7	3	4
30代	3	3	46	14	18	3
40代	2	10	39	17	13	3
50代	4	2	36	26	21	4
60代	3	7	35	22	9	4
70代以上	3	10	24	11	2	7

満足度

調査年度	満足度
H30	—
R2	—
R4	—
R6	32.0
R7	32.8

寄せられたコメント（総数 98件）

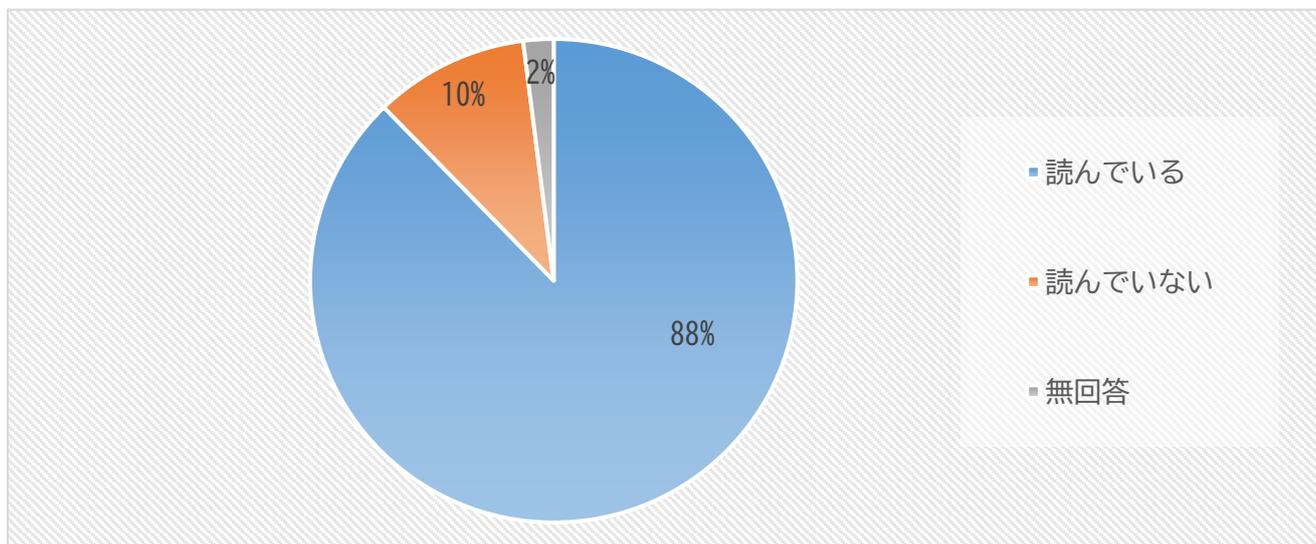
※生成 AI により意見を要約

- ・ どこに相談窓口があるのか分からず、情報が届いていない。
- ・ 相談しても上から目線で対応され、電話対応も悪く相談にならない。
- ・ 市役所まで行く負担が大きく、気軽に相談できる環境がない。
- ・ メールなど、もっと気軽に相談できる手段が必要。
- ・ 相談内容によってどこに行けばよいか分かりにくい。
- ・ 相談窓口の存在自体を知らない人が多い。
- ・ 市役所の窓口終了時間が早く、土日や夜間に相談できる窓口もなく、働く人が利用しづらい。
- ・ 包括支援センターなどの人員が不足している。
- ・ 寄り添って話を聞いてくれる場所や人材が不足している。
- ・ 相談すると地域に広まる不安があり、プライバシーが守られないと感じる。
- ・ 生活に困っている高齢者が多いが、相談につながっていない。
- ・ 市民アンケートや意見をもっと集めやすくしてほしい。
- ・ 相談窓口はあるが、利用方法や内容が分かりにくい。
- ・ 相談できる場所が少なく、生活の不安を抱えたままの人が多く。
- ・ 市役所の内部環境や働き方に問題があり、良い相談対応につながっていない。
- ・ 生活弱者が利用しやすい「お困りごと窓口」の設置が必要。

広報誌、広聴について

■ 広報誌

広報誌を読んでいる率 回答数 439件(無回答 9件)



年代別

年代	読んでいる	読んでいない	無回答
10代以下	3	3	
20代	27	13	1
30代	79	7	1
40代	77	6	1
50代	85	6	2
60代	74	6	
70代以上	48	5	4

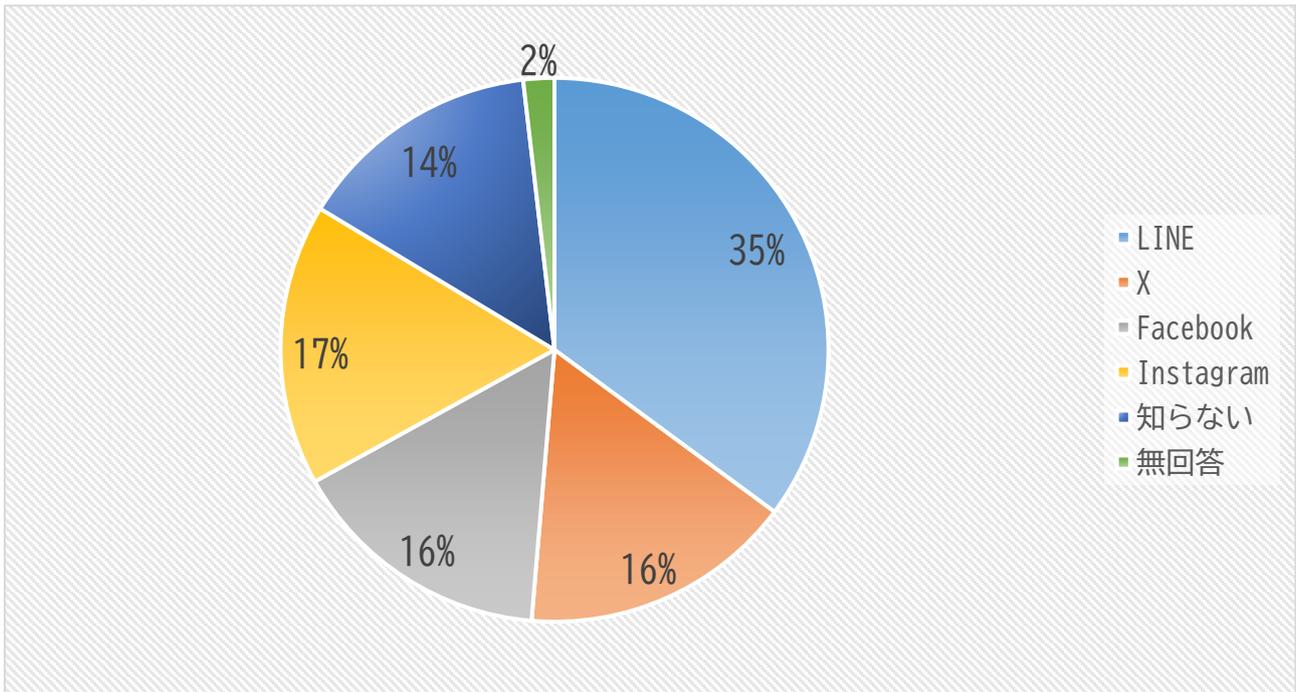
寄せられたコメント（総数 123件）

※生成 AI により意見を要約

- ・ 紙の広報誌は不要で、希望者のみ配布またはデジタル配信にすべき。
- ・ 文字が多く読みづらいので、写真や図を増やして視覚的に分かりやすくしてほしい。
- ・ 字が小さく高齢者には読みにくいので、フォントサイズを大きくしてほしい。
- ・ 広報誌の内容は見やすく、情報収集に役立っている。
- ・ イベント情報や慶弔欄が便利で、毎号楽しみにしている。
- ・ 発行回数は月 1 回で十分で、経費削減や配布負担の軽減が必要。
- ・ 広報誌の配布方法を行政連絡員に頼らず、別の仕組みに見直すべき。
- ・ 広報誌の内容が薄く、もっと必要な情報をしっかり載せてほしい。
- ・ 若者向けの内容やエンタメ性を増やし、幅広い世代が楽しめる紙面にしてほしい。
- ・ イベント告知が遅く、仕事の都合で申し込み間に合わないことがある。
- ・ 広報誌に市民の困りごとに答えるコーナーを設けてほしい。
- ・ 紙面のレイアウトが単調で、読みやすさの工夫が足りない。
- ・ 広報誌を綴るファイルを配布するなら、広報紙自体に穴を開けてほしい。
- ・ 地域の店や人を紹介するローカル情報をもっと載せてほしい。
- ・ 広報誌はよくまとまっており、読みやすく満足している。
- ・ 広報誌を読まない人も多く、情報が届きにくいので周知方法を改善すべき。
- ・ 広報誌の広告や CM は不要で、公的情報に集中すべき。
- ・ 赤ちゃん写真の掲載数が減り、少子化を実感して寂しい。
- ・ 広報誌は市の取り組みを知る重要な情報源であり、継続してほしい。
- ・ 広報誌の内容は良いが、紙媒体とデジタルの選択制にして効率化すべき。

■ SNS

市で開設しているSNSの認知度 回答数 698 件(無回答 13 件) ※複数回答



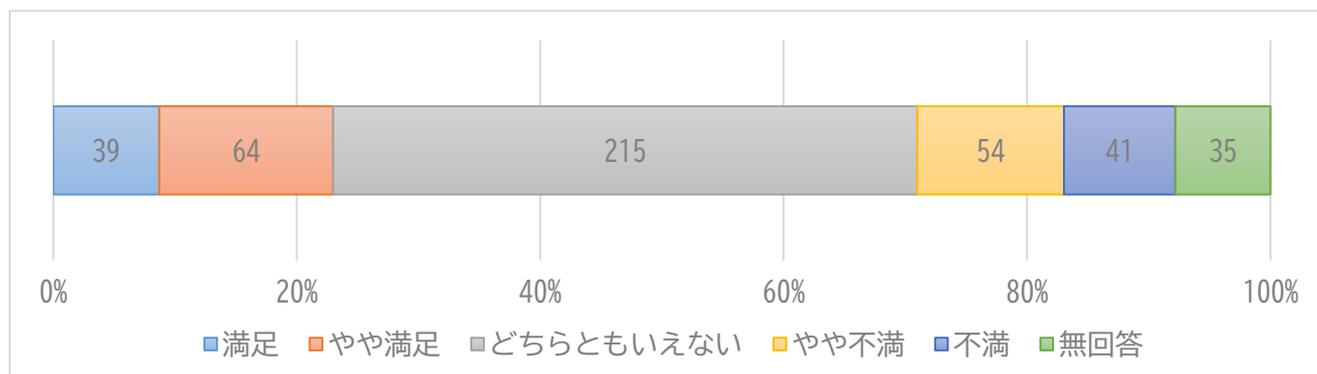
年代別

年代	LINE	X	Facebook	Instagram	知らない	無回答
10代以下	1	1	1	3	3	
20代	20	15	6	14	10	
30代	57	30	25	31	7	1
40代	44	25	20	25	19	1
50代	57	28	33	22	21	2
60代	52	11	17	16	16	1
70代以上	19	5	9	8	27	8

SNSによる情報発信への満足度

回答数 413 件(無回答 35 件)

満足度 43.4



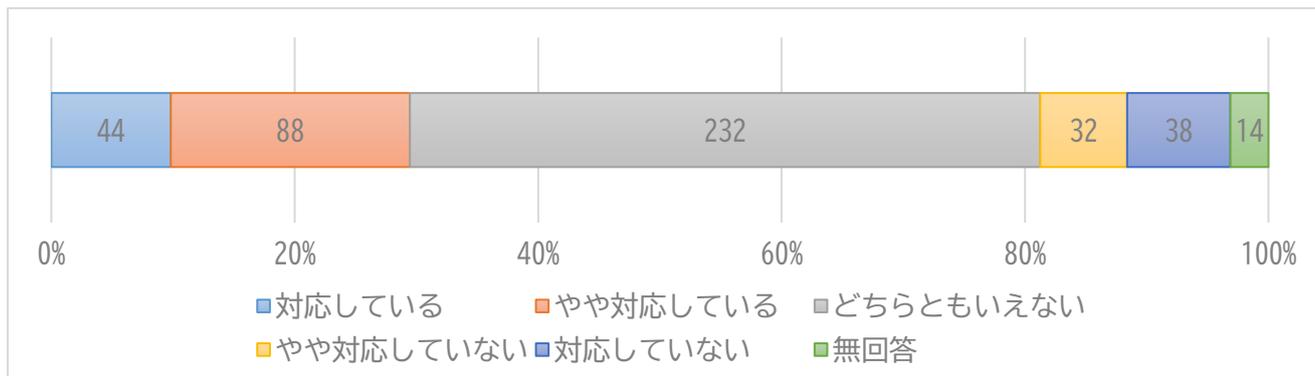
年代別

年代	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
10代以下	1	1	2	1	1	
20代	4	6	25	3		3
30代	9	13	42	13	6	4
40代	9	15	35	11	11	3
50代	10	12	42	13	13	3
60代	5	13	43	6	7	6
70代以上	1	4	26	7	3	16

- ・ SNS の存在自体を知らない、または使っていない人が多い。
- ・ 通知が多すぎて不要な情報まで届き、煩わしさを感じる。
- ・ 熊の出没情報は特に役立っている。
- ・ 防災無線が聞こえない時に SNS で確認できる点が便利。
- ・ LINE の情報が雑多で、必要な情報と分けてほしい。
- ・ SNS の更新頻度が高く、情報収集に役立っている。
- ・ 生活に関する情報が少なく、もっと実用的な情報を増やしてほしい。
- ・ SNS を使いこなせず、情報を受け取れない人が一定数いる。
- ・ SNS の情報がリアルタイムでなく、防災無線より遅いことがある。
- ・ SNS でイベント情報を知り、参加の参考にしている人もいる。
- ・ LINE 以外の SNS は見ないため、情報が届きにくい層がいる。
- ・ SNS のアカウント作成が面倒で利用しづらいと感じる人がいる。
- ・ SNS での情報発信は便利だが、万人に届く仕組みが必要。
- ・ 写真付きの投稿は分かりやすく、情報が頭に入りやすい。
- ・ SNS の情報量が多すぎて、必要な情報を探しにくい。
- ・ 高齢者やスマホを持たない人には届かず、情報格差が生まれている。
- ・ SNS の存在が周知されておらず、利用者が限定されている。
- ・ SNS 発信は便利だが、公式 HP でも同じ情報を見られるようにしてほしい。

■広聴

要望や苦情に対して、市が対応していると思うか
回答数 434 件（無回答 14 件） 満足度 50.4



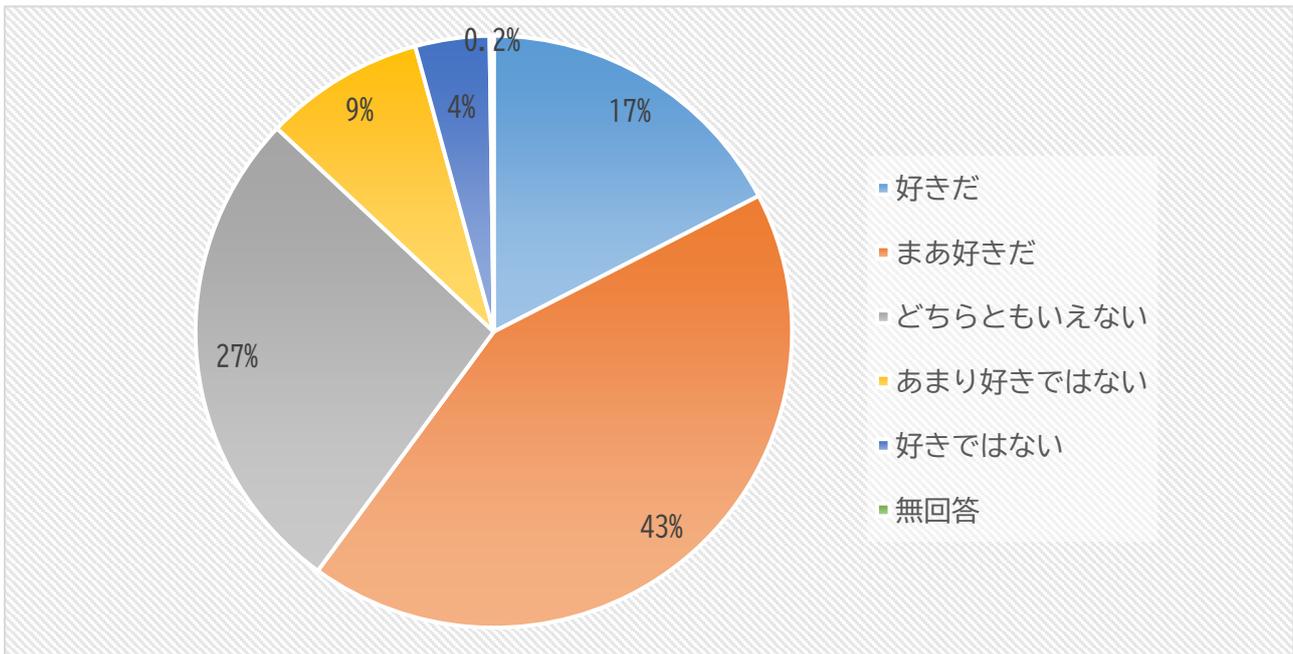
寄せられたコメント（総数 117件）

※生成 AI により意見を要約

- ・ 市民の意見が十分に反映されず、まちづくりが進まないと感じる。
- ・ ネットで気軽に要望や苦情を送れる仕組みが必要。
- ・ どこに相談窓口があるのか分からず、情報が不足している。
- ・ 道路補修など一部の対応は早く、評価できる。
- ・ 市議会議員の活動が見えず、何をしているのか分からない。
- ・ 市役所の対応が遅く、誠意を感じない場面がある。
- ・ 文化、公共施設の活用に柔軟性がなく、前向きな姿勢が欠けている。
- ・ 駅前開発が進まず、対応の遅さが目立つ。
- ・ 苦情や要望がどのように処理されているのか公開されていない。
- ・ 対応が人によって大きく異なり、説明や連絡が不十分なことがある。
- ・ 市役所内の職場環境や意識改革が必要。
- ・ たらい回しにされることがあり、相談しづらい。
- ・ 動物虐待への対応が不十分で、保護体制の強化が必要。
- ・ 市民を軽視する態度を感じることもあり、不信感がある。
- ・ 対応した内容が市民に共有されず、改善が見えにくい。
- ・ 熊の出没など危険事案への対応は早い場合もある。
- ・ 要望を出しても変化がなく、言っても無駄だと感じる。
- ・ 市民の声を丁寧に聞き、改善につなげる姿勢が求められている。

■地域への愛着度と定住意向について

自身が住んでいる地域への愛着度
回答数 447 件(無回答1件)

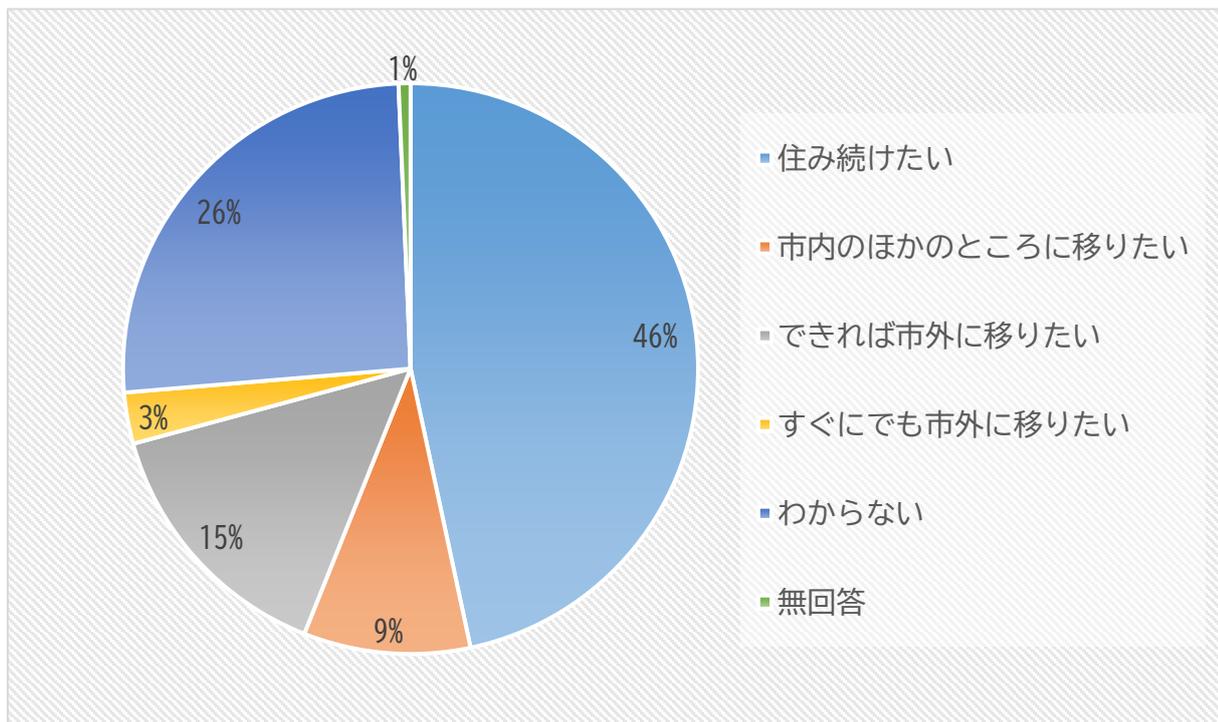


年代別

年代	好きだ	まあ好きだ	どちらともいえない	あまり好きではない	好きではない	無回答
10代以下		3	1	1	1	
20代	5	20	12	3	1	
30代	11	44	23	6	2	1
40代	19	32	20	7	6	
50代	13	30	30	14	6	
60代	13	38	21	6	2	
70代以上	17	24	14	2		

今後の定住意向

回答数 445 件(無回答 3 件)



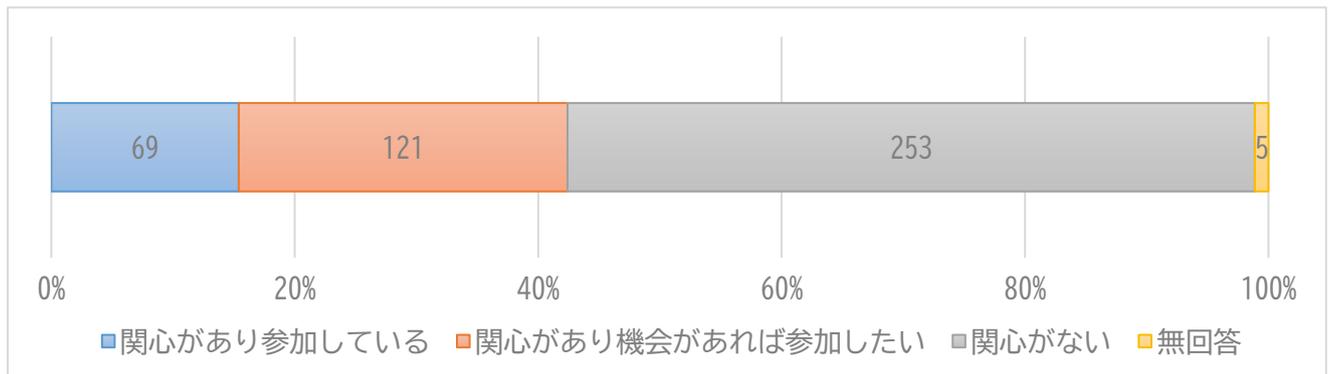
年代別

年代	住みたい	市内のほかのところに移りたい	わからない	できれば市外に移りたい	すぐにでも市外に移りたい	無回答
10代以下	1		3	1	1	
20代	9	1	17	13	1	
30代	27	10	30	15	3	2
40代	43	10	23	7	1	
50代	33	10	24	20	6	
60代	48	9	12	10	1	
70代以上	48	2	6			1

■地域活動への関心・参加状況について

町内会・自治会活動への関心

回答数 443 件(無回答 5 件)

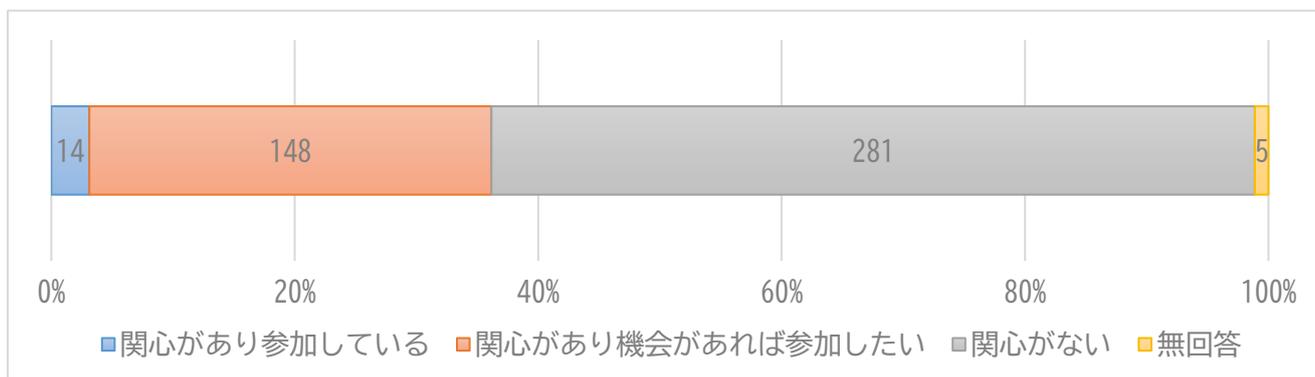


年代別

年代	関心があり参加している	関心があり機会があれば参加したい	関心がない	無回答
10代以下		2	4	
20代	1	7	33	
30代	8	20	58	1
40代	11	26	47	
50代	12	23	58	
60代	22	20	35	3
70代以上	15	23	18	1

NPO等の市民活動団体の活動への関心

回答数 443 件(無回答 5 件)

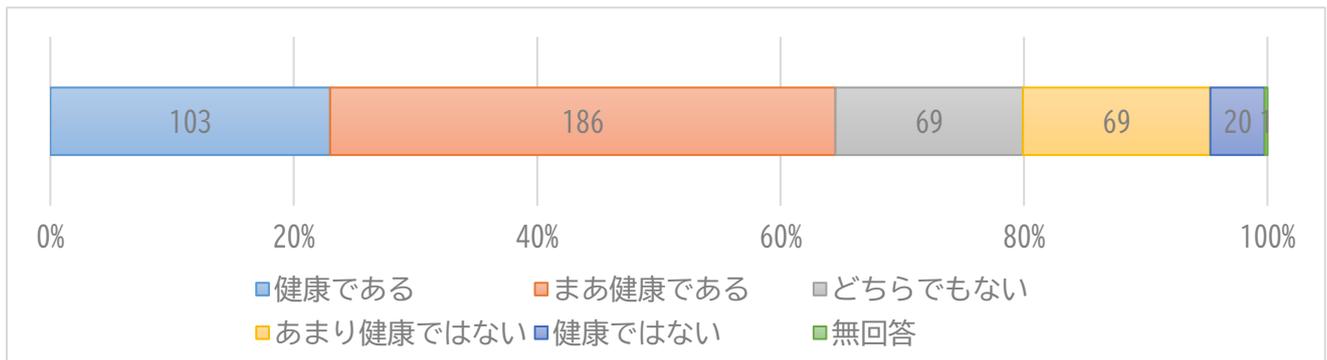


年代別

年代	関心があり参加している	関心があり機会があれば参加したい	関心がない	無回答
10代以下		2	4	
20代	31	10		
30代	6	22	58	1
40代	2	26	56	
50代	2	34	57	
60代	2	33	43	2
70代以上	2	21	32	2

■自身の健康状態について

回答数 447 件(無回答 1 件)



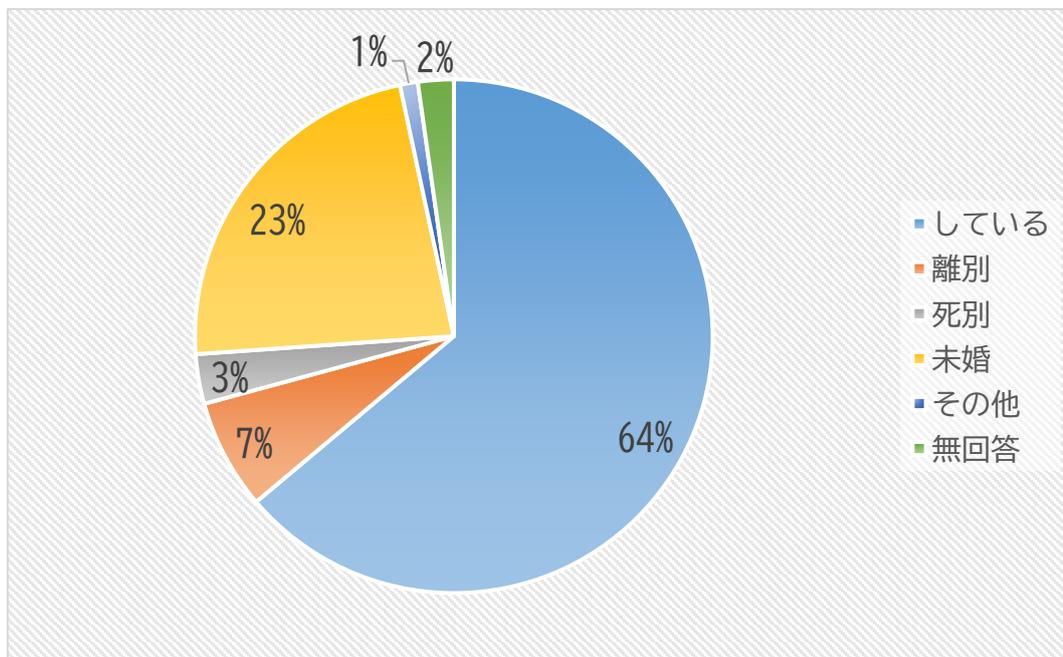
年代別

年代	健康である	まあ健康である	どちらでもない	あまり健康ではない	健康ではない	無回答
10代以下	3	1	1	1		
20代	16	15	4	6		
30代	29	36	8	10	4	
40代	20	40	9	10	5	
50代	18	34	25	12	4	
60代	12	40	12	13	2	1
70代以上	5	20	10	17	5	

■結婚観について

現在の婚姻状況

回答数 438 件(無回答 10 件)

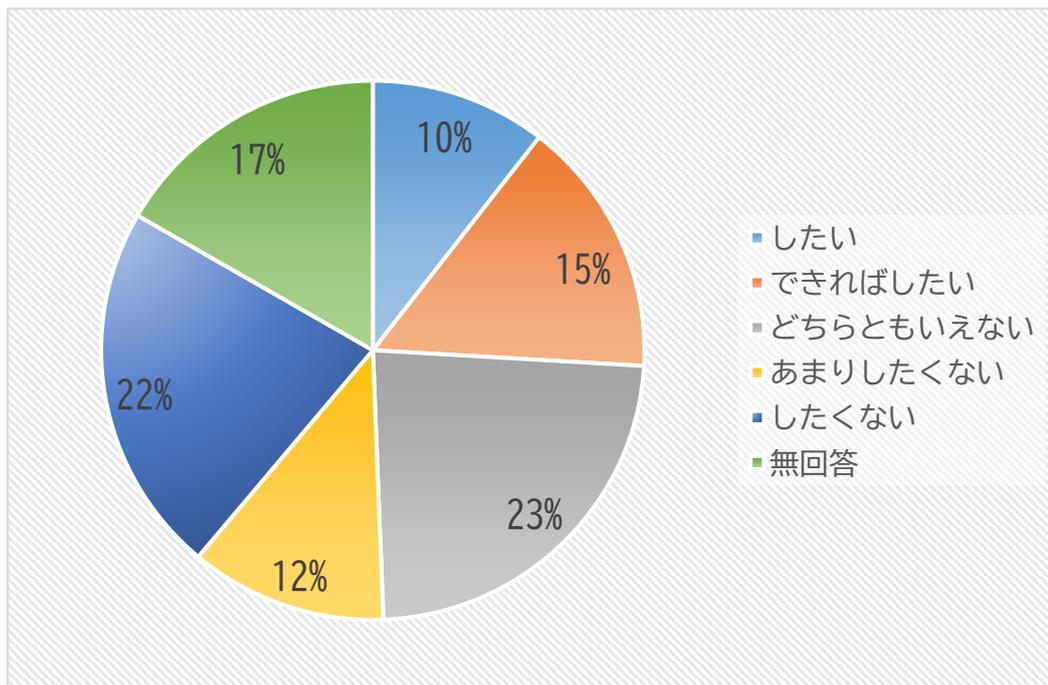


年代別

年代	している	離婚	死別	未婚	その他	無回答
10代以下				5		1
20代	7	2		31		1
30代	59	5	1	20	1	1
40代	52	7	1	23		1
50代	65	10	1	15		2
60代	68	3	1	5	3	
70代以上	36	4	10	3		4

今後の結婚に対する考え(対象:結婚「している」以外を選んだ方)

回答数 162 件



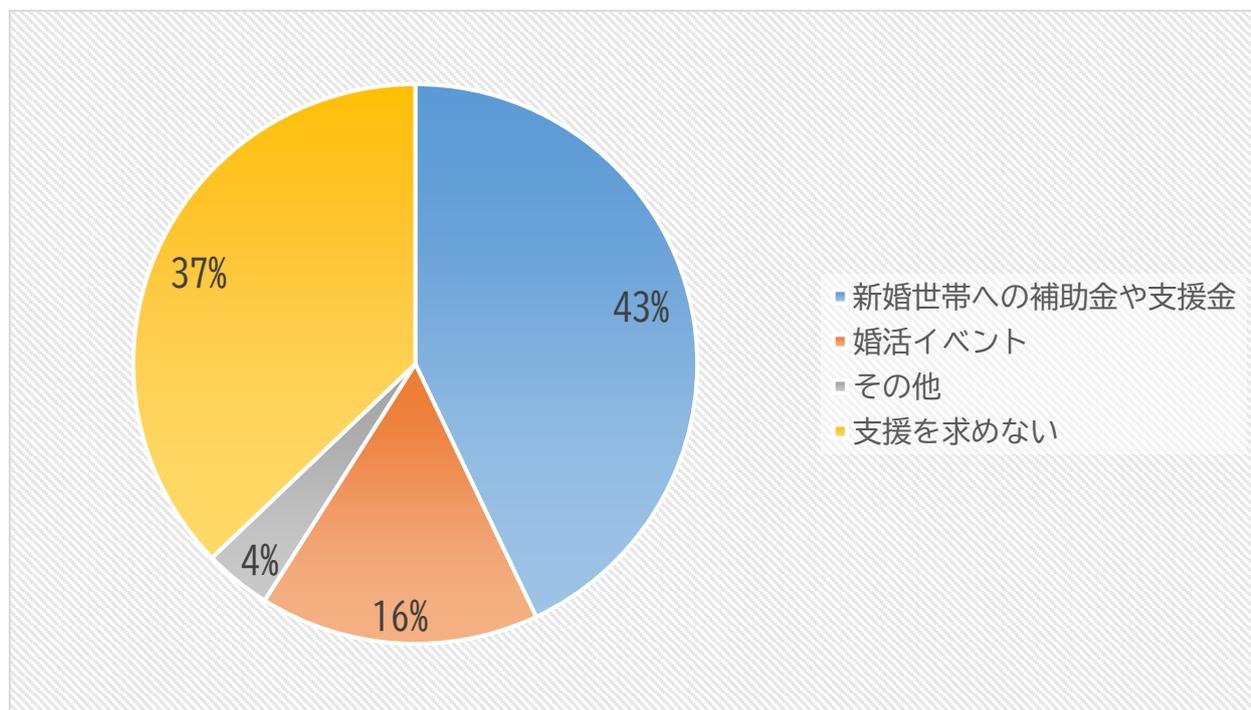
年代別

年代 (男/女/その他・無回答)	したい	できれば たい	どちらとも いえない	あまりした くない	したくない	無回答
10代以下		1 (1/0/0)	4 (2/2/0)			1 (0/1/0)
20代	9 (2/7/0)	10 (4/6/0)	8 (0/8/0)	5 (1/3/1)	1 (0/0/1)	1 (1/0/0)
30代	2 (2/0/0)	5 (2/3/0)	6 (4/2/0)	6 (3/3/0)	6 (0/6/0)	4 (1/2/1)
40代	3 (2/1/0)	5 (3/2/0)	8 (2/6/0)	4 (0/4/0)	11 (1/10/0)	1 (1/0/0)
50代	2 (2/0/0)	3 (3/0/0)	8 (5/3/0)	1 (0/1/0)	9 (2/7/0)	5 (2/3/0)
60代	1 (1/0/0)	1 (1/0/0)	1 (0/1/0)	2 (1/1/0)	5 (2/3/0)	2 (1/1/0)
70代以上			3 (1/2/0)	1 (1/0/0)	4 (3/1/0)	13 (2/9/2)

- ・ 男女平等が実現しておらず、結婚に魅力を感じない。
- ・ 結婚後の生活費が重く、経済的に不安で踏み出せない。
- ・ 出会いがなく、結婚相手に巡り会えない。
- ・ 収入が低く、結婚できる状況にない。
- ・ 過去の恋愛や離婚経験から、結婚に対して不信感がある。
- ・ 結婚のメリットが見いだせず、必要性を感じない。
- ・ 他人と生活を共にすることが負担で、自由を優先したい。
- ・ 姓を変えるなど制度面の負担が大きく、結婚に前向きになれない。
- ・ 病気や心身の事情で結婚を考える余裕がない。
- ・ 1人であることが好きで、今の生活に満足している。
- ・ 年齢的に結婚を現実的に考えられない。
- ・ 結婚すると不自由になると感じ、踏み切れない。
- ・ 子どもを望んでおらず、結婚の必要性を感じない。
- ・ この地域で結婚して生活することに経済的不安がある。
- ・ 孤独死への不安はあるが、結婚に強い意欲はない。
- ・ ひとり親では生活が成り立たず、再婚にも踏み出せない。
- ・ 結婚相手に求める条件が合う人が見つからない。
- ・ 結婚に対する価値観が変化し、必ずしも必要とは思わない。
- ・ 現状の生活が安定しており、結婚による変化を望まない。

市が行う結婚支援の取り組みに求めるもの

回答数 156 件



寄せられたコメント（総数 6件）

※生成 AI により意見を要約

- ・ 市が公的な結婚相談所を設けてほしい。
- ・ 結婚支援に使える財源がなく、実質的に支援が期待できない。
- ・ 婚活サービスの料金が男女で不公平なので、もっと平等にしてほしい。
- ・ 結婚支援の仕組み自体を理解していない人が多い。